

地上デジタルTVチューナー

GEX-P7DTV

取扱説明書

carrozzeria

はじめに

準備

基本操作

その他の操作

いろいろな設定

付録

安全のために必ずお守りください

絵表示について

取扱説明書、取付説明書および製品への表示は、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

- 表示内容を無視して、誤った使いかたをしたときにおよぼす危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。



注意

この表示の欄は、「人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容」を示しています。

- お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。



このような絵表示は、注意（警告を含む）しなければならない内容です。



このような絵表示は、禁止（やってはいけないこと）の内容です。



このような絵表示は、必ず行っていただく強制の内容です。

安全上のご注意 (別冊の「安全上のご注意」もお読みください)

警告

【使用方法】

運転中に操作をしない



画面を長く見る必要がある複雑な機能は、自動車の運転中に操作をしないでください。前方不注意となり交通事故の原因となります。操作は、必ず安全な場所に車を停車させて行ってください。また運転中、画面を注視する時間は必要最低限としてください。

走行中にテレビやビデオを見ない



運転者がテレビやビデオを見るときは、必ず安全な場所に車を停車させてください。走行中にテレビやビデオを見ると前方不注意となり交通事故の原因となります。

【異常時の処置】

故障のまま使用しない



画面が映らない、音が出ないなどの故障の状態で使用しないでください。必ずお買い上げの販売店にご相談ください。そのままご使用になると事故・火災・感電の原因となります。

異常のまま使用しない



万一、煙が出る・変なにおいがする・内部に異物が入った・水がかかったなど異常が起きましたら、ただちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。そのままご使用になると事故・火災・感電の原因となります。

ヒューズは規定容量のヒューズを使用する



ヒューズを交換するときは、必ず表示された規定容量のヒューズをご使用ください。規定容量以上のヒューズを使用すると、火災の原因となります。

はじめに

準備

基本操作

その他の操作

いろいろな設定


付録

本書の見かた


表記	意味
----	----

 ご注意	本製品の操作や取り扱い、性能を維持するうえでとくに注意していただきたいことについて説明しています。
--	---




	操作するうえでの注意すべきことやヒント、便利な使いかたなどについて説明しています。
---	---



	画面上に表示されるメニューなどを表します。
---	-----------------------

例：  を選ぶ

 画面表示	リモコンについているボタンを表します。
---	---------------------

例：  を押す

→斜体	参照していただきたい本文やタイトル、ページ、または他の説明書を導きます。
------------	--------------------------------------

例： → 「はじめてお使いになるときの初期設定」(P20)

つづく→	右ページにおいて、操作手順が次ページに続く場合を表します。
-------------	-------------------------------



- 本書で使っているイラストや画面例などに表示される内容は、実際の製品と異なることがあります。
- 本機は、性能・機能改善のため、予告なく変更することがあります。
- 注記のある場合を除き、本書の説明はSTAND ALONEモードで使った場合の画面をもとに表記しています。
- 本書に記載されている企業名や製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。また、各社の商標および登録商標について、特に注記のない場合でも、これを尊重いたします。

目次

安全のために必ずお守りください	2
安全上のご注意（別冊の「安全上のご注意」もお読みください）	3
本書の見かた	4

はじめに

特長	8
ご使用前に知っておいていただきたいこと	10

準備

各部の名称とおもな働き	12
モードスイッチの切り換えについて	15
リモコンの準備と使いかた	16
B-CASカードを入れる	18
B-CASカードの取り扱いについて	19
はじめてお使いになるときの初期設定	20

基本操作

操作のながれ	24
電源の入れかた・切りかた	26
STAND ALONEモードの場合	26
IP-BUSモードの場合	27
放送局を探して記憶する	28
放送局を自動で記憶させる（チャンネルスキャン）	29
放送局を手動で記憶させる （プリセットチャンネルメモリー）	30
放送を見る	32
3桁チャンネル番号で選局する	33
チャンネルサーチで選局する（CHサーチ）	35
独立データ放送を見るには（サービス切換）	36
チャンネル情報を表示する（画面表示）	37
番組内容を表示する（番組内容）	38
番組表の使いかた	39
現在放送中の番組情報を見る（裏番組）	40
現在以降の番組情報を見る（番組表）	41

その他の操作

音声や映像、字幕を切り換える	42
音声を切り換える	42

はじめに

準備

基本操作

その他の操作

いろいろな設定

付録

映像を切り換える	42
字幕を切り換える	42
データ連動放送を見る	43
文字入力のしかた	44
チャンネルリストで選局する	46
チャンネルリストについて	46
チャンネルリストの選局のしかた	47
メインユニットからの操作	48

いろいろな設定

メニュー操作のしかた	50
視聴設定	52
文字スーパー表示設定	52
イベントリレー設定	52
緊急警報放送設定	53
スクリーン調整	53
環境設定	54
地域設定	54
郵便番号入力	54
ダウンロード設定	55
番組名称情報取得設定	56
視聴者設定クリア	57
受信機情報	58
お知らせメッセージ	58
バージョン情報	58
音声レベルを変更する	59
リセットのしかた	60

付録

故障かな？と思ったら	62
共通項目	62
メインユニット、モニター接続時	65
B-CASカード	65
メッセージと対処方法	66
共通項目	66
設置、接続	67
B-CASカード	68
お客様登録とアフターサービス	69
地上デジタル放送チャンネル一覧表	72
用語解説	76

さくいん	78
メニューさくいん	78
用語さくいん	79
仕様	81
アイコン（画面に表示されるマーク）一覧	83

はじめに

準備

基本操作

その他の操作

いろいろな設定

付録

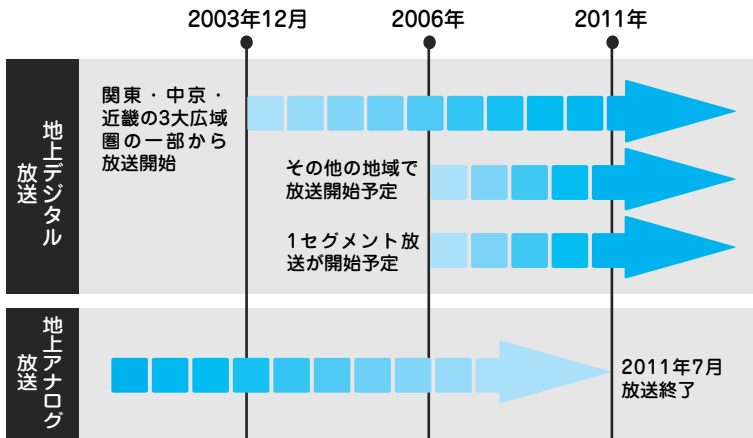
特長

本機は、地上デジタル放送専用のチューナーです。

ゴーストのない鮮明なハイビジョン放送*1やCD同等の高品質な音声*2、データ放送をはじめとする多チャンネルの放送を、車で移動しながら楽しむことができます。また、本機は電子番組表（EPG）に対応しています。画面上の番組表から、最大1週間先までの番組を調べたり、番組の情報を確認したりすることができます。

デジタル放送への移行スケジュール

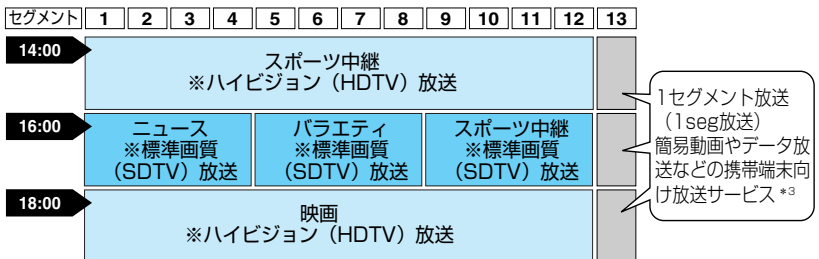
地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の3大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に終了することが、国の方針として決定されています。



マルチチャンネル、1セグメント放送

地上デジタル放送では、放送が13セグメントに分かれています。

ハイビジョン（HDTV）1チャンネル分で、アナログ放送と同じ標準画質（SDTV）の2～3番組を同時に放送できます。



地域情報（データ放送）

地域情報を設定すると、ニュースや天気予報など、地域に密着したデータ放送を簡単に呼び出すことができます。

- *1：本機では、750p（HDTV）や1125i（HDTV）のハイビジョン放送を525i（D端子変換ケーブル「CD-CPD300」（別売）を使ったときは525p）に変換して出力します。
→「用語解説」（P76）
- *2：5.1チャンネル サラウンド音声を楽しむには
本機の光音声出力をAACデコーダー搭載のメインユニットなどに接続し、本機のPCM-AAC切替スイッチを切り換えてください。
→『取付説明書』
- *3：1セグメント放送を見るには、本機のバージョンアップが必要です（本機は、1セグメント放送のデータ放送には対応しません）。
→「1セグメント放送について」（P11）

はじめに

準備

基本操作

その他の操作

いろいろな設定

付録

ご使用前に知っておいていただきたいこと

安全走行のために

- 走行中に運転者が画面に気を取られたり、操作に迷ったりすると思わぬ重大な事故を招くおそれがあり大変危険です。交通の状況、歩行者などに十分注意しながら運転してください。また、運転者が操作するときは、必ず車を安全な場所に停車させてください。
- 運転中の音声は、車外の音が聞こえる程度でお使いください。車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。

映像出力・モニター出力に接続したモニターについて

本機の映像出力・モニター出力は、パーキングブレーキのON/OFFに関係なく映像が出力されます。映像出力・モニター出力に接続したモニターは、運転者が走行中には絶対に映像を見ることができないようにしてください。

バッテリー上がりを防ぐために

本機をお使いになるときは、必ず車のエンジンをかけてください。エンジンがかかっていないときに本機を使用すると、バッテリーが消耗します。

バッテリー交換時のご注意

車のバッテリー交換などで、1日以上電源が供給されないと、本機は初期状態に戻ります。本機が初期状態に戻ると、設定内容は消去されてしまいます。「はじめてお使いになるときの初期設定」(→P20)や「いろいろな設定」(→P50)を参照して、再設定してください。また、設定内容などはメモしておくことをおすすめします。

放送の受信について

- 地上デジタル放送は、地上アナログ放送との混信を避けるため、エリアによっては非常に小さい出力で開始されます。そのため、受信可能エリアが限定されます。また、受信障害がある環境では、エリア内でも受信できないことがあります。
- 本機(車載用の受信機)は、車で移動しながら放送を受信するため、家庭用の受信機に比べて受信可能エリアが狭くなります。また、車の場所や方向、移動速度などにより受信状態が変化します。
- 放送が受信できないとき、画面が真っ黒になり無音になります。
- 受信状態が極端に悪くなった場合など、画面が静止したり(画面フリーズ)、画面の更新が断片的になって「カクカク」したような状態になることがあります。また、画面上にブロック状(正方形)のノイズが映ることがあります(ブロックノイズ)。

B-CASカードについて

- 地上デジタル放送では、B-CASカードがセットされていないと放送を受信できません。視聴中は、必ず付属のB-CASカードを本機に挿入してください。→「B-CASカードを入れる」(P18)
- B-CASカードは、直射日光の当たるところや高温になるところには、保管しないでください。

国外での使用について

本機を使用できるのは日本国内だけです。本機及びB-CASカードを、日本国外に輸出または持ち出すことはできません。

本機のバージョンアップについて

- 本機は、以下2つの方法でのバージョンアップを予定しています。

①放送波に含まれたデータを、本機でダウンロードして行う方法

放送の送信状況が変わったとき（新規の開局など）や本機のソフトウェアのバージョンアップなどについて、「お知らせメッセージ」が届きます。「お知らせメッセージ」を確認して「ダウンロード設定」をすると、本機をバージョンアップできます。

→「お知らせメッセージ」(P58)

→「ダウンロード設定」(P55)

②本機をお預かりしてデータの書き換えをさせていただく方法

バージョンアップを行う際、お客様がご自身で本機に登録された情報内容については、輸送中に本機に電源が供給されず消去されるため、情報内容の保証は致しかねます。あらかじめご了承ください。

- 本機のバージョンアップの詳細については、弊社ホームページにてご案内させていただきます。また、本機ご購入後に登録手続きをしていただいたお客様に対してもご案内させていただきます（ご案内の送付に同意いただいた方のみ）。本機に同梱されている「保証書発行兼お客様登録カード」のご返送またはインターネットからのご登録をお願い致します。

1セグメント放送（1seg放送）について

2006年春以降に放送開始が予定されている1セグメント放送（1seg放送）は、携帯端末向けの放送サービスです。本機は、バージョンアップにて1セグメント放送に対応予定です。

保証登録・アフターサービスについて

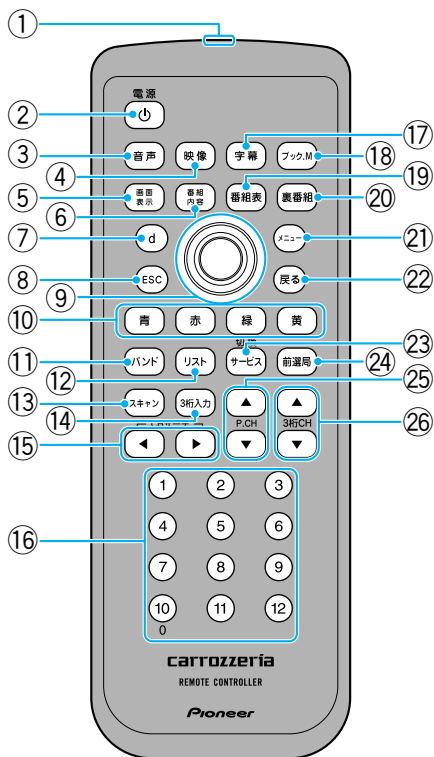
- 弊社からの本製品に関連する重要な連絡は「保証書発行兼お客様登録カード」をご返送またはインターネットからご登録いただいたお客様にいたします。必ず登録をしていただきますようお願いいたします。
- 本製品のアフターサービスは、お買い上げ販売店を窓口として実施しておりますが、移動先や引っ越し等により、お買い上げ販売店に修理が依頼できない場合には、お近くの弊社サービスステーションへご相談ください。

その他

- 著作権保護された番組をビデオデッキなどで録画すると、著作権保護のための機能が働き、正しく録画できません。また、著作権保護の機能により、ビデオデッキを介してモニター出力した場合には、再生目的でも画質が劣化することがあります。これらは機器の問題ではありません。著作権保護された番組を視聴するときには、本機とモニターを直接接続してお楽しみください。
- 本製品の故障、誤動作または不具合により、録画されなかった場合の内容、および消失した録画データの補償についてはご容赦ください。
- 本機のバージョンアップおよび修理において、お客様が設定されたデータの保証についてはご容赦ください。

各部の名称とおもな働き

リモコン



① リモコン送信部

リモコン信号を送信します。

② 電源ボタン

本機の電源を入/切します。

③ 音声ボタン

2カ国語や複数の音声がある番組で音声を切り換えます。

④ 映像ボタン

マルチビュー（1つの番組で複数の映像を放送）など、複数の映像を放送している番組で映像を切り換えます。

⑤ 画面表示ボタン

番組のタイトルやチャンネル番号など現在の状態を確認するときに使います。

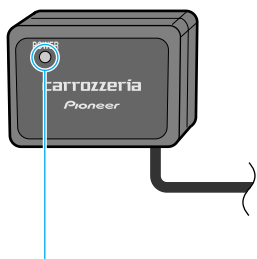
⑥ 番組内容ボタン

視聴している番組の詳細情報を表示します。

- ⑦ **d (データ) ボタン**
テレビ番組に連動したデータ放送を呼び出します。
- ⑧ **ESC (キャンセル) ボタン**
メニューなどの操作を途中で中止したいときに使います。
- ⑨ **ジョイスティック**
上下左右に傾けたり、中心を押すことでいろいろな操作をします。
- ⑩ **カラーボタン (青/赤/緑/黄)**
番組表やデータ放送番組で、項目を選んだり表示を切り換えたりするときに使います。カラーボタンが使えるときは、画面にカラーボタンの操作ガイドが表示されます。
- ⑪ **バンドボタン**
バンドを切り換えます。
- ⑫ **リストボタン**
チャンネルリストでの選局に使います。
- ⑬ **スキャンボタン**
放送局を探して本機に記憶させるときに使います。
- ⑭ **3桁入力ボタン**
3桁のチャンネル番号で選局するときに使います。
- ⑮ **CHサーチ (チャンネルサーチ) ◀/▶ ボタン**
受信できる物理チャンネルを自動的に探します (SEEK)。
- ⑯ **チャンネルボタン**
チャンネルを選局したり、数字を入力したりするときに使います。
- ⑰ **字幕ボタン**
字幕がある放送で、字幕の言語や表示の設定を切り換えます。
- ⑱ **ブック.M (ブックマーク) ボタン**
データ放送を見ているとき、ブックマーク機能を操作します。
- ⑲ **番組表ボタン**
受信中のチャンネルで、今後放送される番組情報を見たいときに使います。
- ⑳ **裏番組ボタン**
今の時間帯で放送されている、他のチャンネルの番組情報を見たいときに使います。
- ㉑ **メニューボタン**
本機のいろいろな設定をするためのメニューを表示します。
- ㉒ **戻るボタン**
操作を誤ったときや、やり直したいときに1つ前の操作に戻ります。
- ㉓ **サービス切替ボタン**
1つのチャンネルに複数のテレビ番組、独立データ番組があるときに切り換えます。
- ㉔ **前選局ボタン**
1つ前に見ていた放送 (サービス) に戻ります。
- ㉕ **P.CH (プリセットチャンネル) ▲/▼ ボタン**
チャンネルボタンに登録されたチャンネルを順送り/逆送りで選局します。
- ㉖ **3桁CH (3桁チャンネル) ▲/▼ ボタン**
3桁チャンネルを順送り/逆送りで選局します。

リモコン受光部

リモコンからの信号を受信します。



POWERインジケータ

本機の電源が入っているとき、赤色に点灯します。



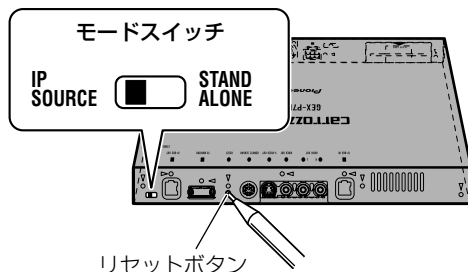
インジケータの点滅について

- ダウンロード設定をONにしているとき、本機の電源を入れた際にバージョンアップをすることがあります。ダウンロード中はインジケータが2回ずつ点滅します。
- 本機内部が高温になると、保護機能が働き電源が切れてインジケータが高速点滅します。
→ 「故障かな?と思ったら」(P62)

モードスイッチの切り換えについて

組み合わせる機器に合わせて、本体にあるモードスイッチをボールペンの先などで切り換えます。切り換えたあとは、リセットボタンを押してください。

→ 「リセットのしかた」(P60)



IP-BUS入力付きパイオニア製メインユニットと組み合わせる場合

IP-BUSモード (IP-SOURCE側) で使います。

IP-BUS入力の無いパイオニア製品または他社製品と組み合わせる場合

STAND ALONEモードで使います。



- モードスイッチをまちがえて設定すると本機が動作しません。取付説明書をよくお読みになり、正しく設定してください。
→ 『取付説明書』
- 注記のある場合を除き、本書の説明はSTAND ALONEモードで使った場合の画面をもとに表記しています。そのため、お使いのモードによっては画面が異なることがあります。

はじめに

準備

基本操作

その他の操作

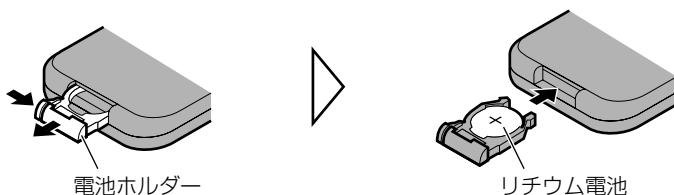
いろいろな設定

付録

リモコンの準備と使いかた

リモコンに電池をセットする

はじめて使うときは、電池ホルダー部から出ているフィルムを引き抜いてください。電池があらかじめセットされていますので、すぐに使えます。電池の交換が必要なときは、電池ホルダーを取り出して、図のようにリチウム電池（CR2025）をセットします。



ご注意

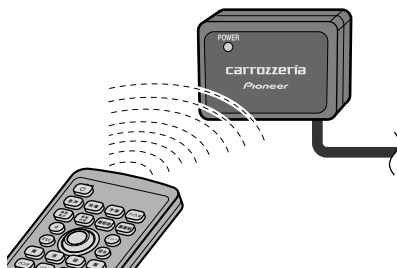
- リモコンを長期間使わないときは、電池を取り出してください。また、取り出した電池は、幼児の手の届かないところに保管してください。
- 電池の液もれが起こったときは、内部に付着した液をよく拭き取ってから新しい電池と入れ換えてください。
- 不要となった電池を廃棄する場合は、各地方自治体の指示（条例）に従って処理してください。



- リモコンで操作できる範囲が狭くなってきたときは、新しい電池と交換してください。
- 付属のリチウム電池は充電できません。

リモコンを向ける方向

リモコンの先端（送信部）をリモコン受光部に向けて操作します。



ご注意

リモコンを直射日光の当たるところに長時間放置すると、高温により変形・変色したり、故障することがあります。リモコンを使わないときは、グローブボックスなど直射日光の当たらないところに保管してください。



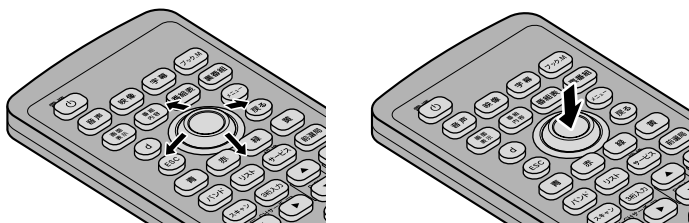
- リモコン受光部に直射日光が当たっていると、リモコン操作ができないことがあります。このようなときは、日光をさえぎってからリモコンを操作してください。

リモコンの操作説明について

本書では、STAND ALONEモード（→P15）で使った場合のリモコン操作を中心に説明します。

ジョイスティックの操作のしかた

本書で「ジョイスティックで項目を選ぶ」または「～を選ぶ」と表記されているときは、リモコンのジョイスティックを上下・左右に傾けて項目を選び、ジョイスティックを上から1回押します。



決定ボタンの押しかた

本書で「**決定**を押す」と表記されているときは、リモコンのジョイスティックを上から1回押します。

はじめに

準備

基本操作

その他の操作

いろいろな設定

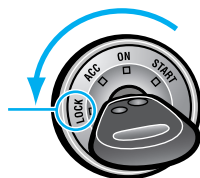
付録

B-CASカードを入れる

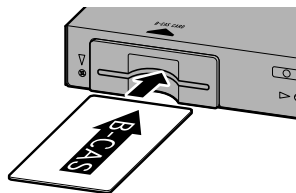
B-CASカードは、デジタル放送の受信に必要な情報を書き込むためのICカードです。地上デジタル放送では、B-CASカードがないと放送が受信できません。視聴中は、必ず付属のB-CASカードを本機に挿入してください。

また、B-CASカードの台紙には登録ハガキが付いています。台紙に書かれた説明をよくお読みになり、B-CASカードのユーザー登録をしてください（登録無料）。

1 エンジンスイッチをOFF (ACCをOFF) にする



2 B-CASカードを抜き差しする



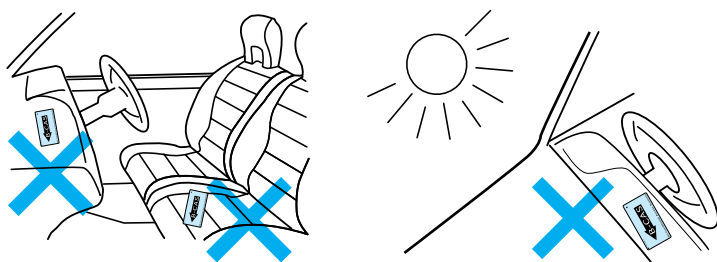
- 本機に付属のB-CASカードは、地上デジタル放送専用です。地上・BS・110度CSデジタル放送の共用受信機器には使わないでください。
- B-CASカードには、有料チャンネルの契約情報などが記録されますが、契約した方の個人情報（住所・氏名など）は書き込まれません。
- デジタル放送では、番組の著作権保護のためコピー制御信号を送信しています。B-CASカードは、この制御信号を有効にするために利用されます。
- B-CASカードを盗難・紛失したときは、B-CASカードのカスタマーセンター（TEL：0570-000250）へ連絡してください。
- 盗難防止のため、車から離れるときはB-CASカードを本機から抜いて車内に残さないようにすることをおすすめします。

B-CASカードの取り扱いについて

- B-CASカードは必要なとき以外は抜かないでください。
 - 必要がないのに抜き差しすると故障の原因になります。
 - B-CASカードの中にはICが内蔵されています。折り曲げたり、大きな衝撃を加えたり、端子部に触れないように注意してください。
 - 本機に差し込むときは「逆差し込み」や「裏差し込み」とならないよう、方向に注意してください。

で注意

- 直射日光の当たるところや高温になるところには、B-CASカードを保管しないでください。



- 磁石の近くやテレビの上など、磁気のあるところに置いたままにしないでください。

はじめに

準備

基本操作

その他の操作

いろいろな設定

付録

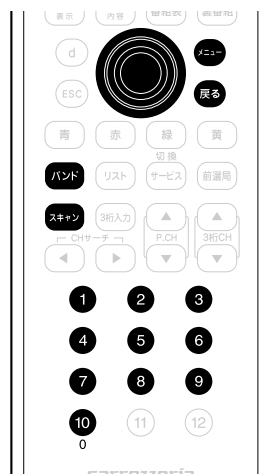
はじめてお使いになるときの初期設定

購入後はじめて本機を使うときや「視聴者設定クリア」(→P57)をしたとき、引っ越しなどで受信地域が変わったときは、以下の初期設定が必要です。

- 地域設定：本機をお使いの地域を設定します。地域のチャンネルリスト（エリアリスト）での選局に必要な設定です。
- 郵便番号入力：本機をお使いの地域を郵便番号から設定します。データ放送を見ているときに、地域を対象にしたサービス（設定した地域の天気予報や選挙速報など）の受信に必要な設定です。
- チャンネルスキャン：チャンネルを自動的に探して本機に記憶させます。

1 電源を入れる

- 「電源の入れかた・切りかた」(→P26) をご覧になり、電源を入れてください。



2

「バンド」を押して、記憶させたいバンドを選ぶ

押すごとに「DTV1」と「DTV2」が切り換わります。



- ふだんお使いになっている地域のチャンネルは「DTV1」に、旅行などで受信チャンネルの異なる地域に移動したときは「DTV2」に記憶させます。そうすると、ふだんお使いになるチャンネルは「DTV1」に残ったままになります。

バンド



はじめに

準備

基本操作

その他の操作

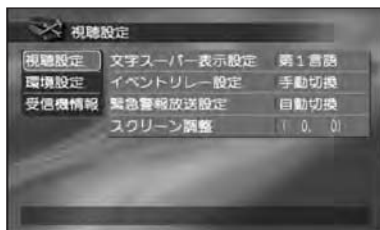
いろいろな設定

付録

3

リモコンの「メニュー」を押す

メニュー画面が表示されます。

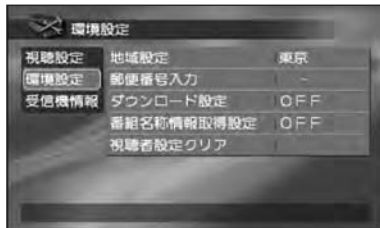


4

ジョイスティックで「環境設定」を選び、「決定」を押す

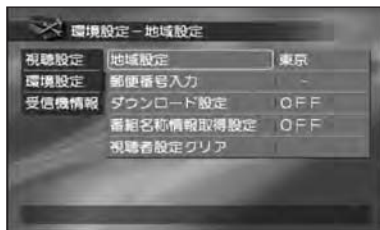


- リモコンの操作については、「リモコンの操作説明について」(→P17)をご覧ください。



5

ジョイスティックで「地域設定」を選び、「決定」を押す



つづく→

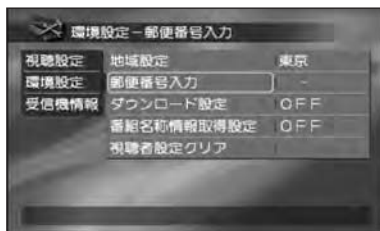
6 ジョイスティックでお住まいの地域を選び、**決定**を押す



- 工場出荷時は以下のように設定されています。
 - BAND1 : 「東京」
 - BAND2 : 「愛知」

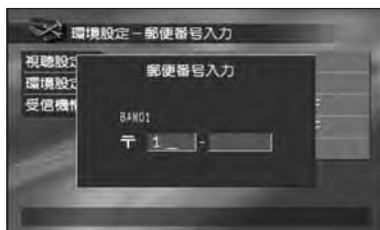


7 ジョイスティックで郵便番号**入力**を選び、**決定**を押す



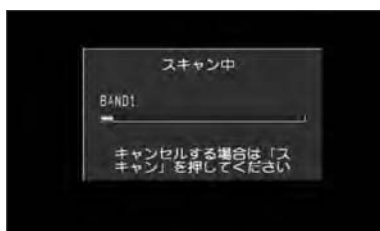
8 チャンネルボタン (①～⑩) で郵便番号を入力して**決定**を押す

- 0を入力するにはリモコンの⑩を押します。
- まちがえたときは、ジョイスティック左右を押して、やり直してください。



9 **メニュー**を押して設定を終了する

10 **スキャン**を2秒以上押し続ける 放送局が登録されます。



11 電源を切る

- 「電源の入れかた・切りかた」(→ P26) をご覧になり、電源を切ってください。

はじめに

準備

基本操作

その他の操作

いろいろな設定

付録

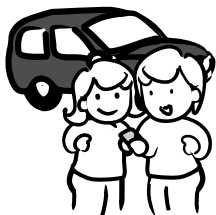
操作のながれ

本機を使うときの、基本的な操作のながれについて説明します。



- B-CASカードがセットされていないと放送を受信できません。必ず付属のB-CASカードを本機に挿入してください。
→「B-CASカードを入れる」(P18)
- 購入後はじめて本機を使うときや「視聴者設定クリア」(→P57)をしたとき、引越しなどで受信地域が変わったときは、初期設定が必要です。
→「はじめてお使いになるときの初期設定」(P20)

●はじめて使うとき



必要なこと

- ▶ はじめてお使いになるときの初期設定 (→P20)

必要なことをしたあとは

- ▶ 電源の入れかた・切りかた (→P26)
- ▶ 放送を見る (→P32)

●ふだんの使いかた



必要なこと

- ▶ 電源の入れかた・切りかた (→P26)
- ▶ 放送を見る (→P32)

受信状態が変わったときは

- ▶ 放送局を自動で記憶させる
(チャンネルスキャン) (→P29)

●旅行先などでの使いかた



必要なこと

- ▶ 放送局を自動で記憶させる
(チャンネルスキャン) (→P29)


必要なことをしたあとは

- ▶ 電源の入れかた・切りかた (→P26)
- ▶ 放送を見る (→P32)

受信状態が変わったときは

- ▶ 放送局を自動で記憶させる
(チャンネルスキャン) (→P29)



- ソフトウェア更新のお知らせなど、本機に「お知らせメッセージ」が届くことがあります。未読の「お知らせメッセージ」があると、画面にが表示されます。「お知らせメッセージ」(→P58)を確認して「ダウンロード設定」(→P55)を行うと、本機をバージョンアップできます。
- 旅行先では、チャンネルリスト（エリアリスト）での選局が便利です。(→P46)

はじめに

準備

基本操作

その他の操作

いろいろな設定

付録

電源の入れかた・切りかた

本機のモードスイッチをSTAND ALONE/IP-BUSモードにしたときの操作について説明します。(→P15)

STAND ALONEモードの場合

1 モニターの映像ソースを本機に切り換える

- 詳しくは、接続した機器の説明書をご覧ください。

2 リモコンの(電源)を押す

リモコン受光部のPOWERインジケータが点灯し、電源が入ります。

- もう一度リモコンの(電源)を押すと、リモコン受光部のPOWERインジケータが消灯し、電源が切れます。



IP-BUSモードの場合

はじめに

準備

基本操作

その他の操作

いろいろな設定

付録

1 メインユニットのソースボタンを押して、ソースをEXTにする

- 詳しくは、接続したメインユニットの説明書をご覧ください。

2 モニターの映像を本機に切り換える

- 詳しくは、接続した機器の説明書をご覧ください。



- EXT-Vに対応した機器（ナビゲーションなど）と組み合わせたときは、EXT-V対応機器側で、EXT-V（EXT）の初期設定をしてください。設定すると、映像が自動で切り換わるようになります。

3 メインユニットを操作して、ソースをOFFにする

本機に接続したメインユニットと本機の電源が切れます。



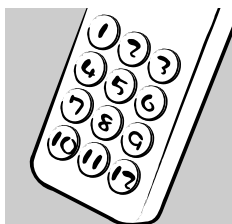
- リモコンの**電源**を押して本機の電源を入れたときは、メインユニットの電源を切っても本機の電源は切れません。この場合、本機の電源を忘れずに切るようにしてください。
- メインユニットからの操作については P48 をご覧ください。

放送局を探して記憶する

放送局を本機に記憶させる方法について説明します。

放送局が増えたときや、旅行などに出かけて受信状態が変わったときに操作します。本機は、バンドごとに以下の3種類のメモリーに放送局を記憶しています。

●プリセットメモリー



リモコンの数字ボタンに登録されるメモリーです。

選局のしかた

- ▶ チャンネルボタン (①～⑫) (→P32)
- ▶ P.CH (▲) / (▼) (→P32)
- ▶ プリセットリスト (→P46)

●スキャンメモリー



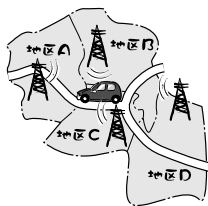
チャンネルスキャンで本機が取得した放送局を登録するメモリーです。

選局のしかた

- ▶ 3桁CH (▲) / (▼) (→P33)
- ▶ 3桁入力 (→P33)
- ▶ スキャンリスト (→P46)

※緊急警報放送や臨時で一時的に運用される放送サービス(臨時サービス)など、本機が受信できるすべての放送サービスを対象にしてメモリーが登録されます。

●エリアプリセットメモリー



本機にあらかじめ登録されている、地域からの選局を行うメモリーです。

選局のしかた

- ▶ エリアリスト (→P46)

※エリアプリセットメモリーは、放送波からのダウンロードによって更新されます。



- ふだんお使いになっている地域のチャンネルは「DTV1」に、旅行などで受信チャンネルの異なる地域に移動したときは「DTV2」に記憶させます。そうすると、ふだんお使いになるチャンネルは「DTV1」に残ったままになります。
- それぞれのメモリーはリスト表示して選局できます。
→「チャンネルリストで選局する」(P46)

放送局を自動で記憶させる（チャンネルスキャン）

バンドごとに受信状態の良いチャンネルを自動的に探して本機に記憶させます。

それぞれのバンドには、プリセットメモリーとスキャンメモリーがあり、両方のメモリーに同時に放送局が記憶されます。プリセットメモリーには各12局、スキャンメモリーには各200局まで、自動的にチャンネルが記憶されます。

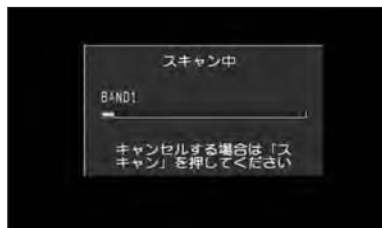
1 **バンド**を押して、記憶させたい バンドを選ぶ

押すごとに「DTV1」と「DTV2」が切り換わります。



2 **スキャン**を2秒以上押し続ける

- もう一度 **スキャン** を押すと、途中でキャンセルします。
プリセットメモリーとスキャンメモリーの両方に放送局が記憶されます。



はじめに

準備

基本操作

その他の操作

いろいろな設定

付録

放送局を手動で記憶させる（プリセットチャンネルメモリー）

それぞれのバンドのリモコンのボタン（プリセットメモリー）に、12局まで、放送局を手動で記憶させることができます。

1 **バンド**を押して、記憶させたいバンドを選ぶ

押すごとに「DTV1」と「DTV2」が切り換わります。

2 記憶させたい放送局を選ぶ

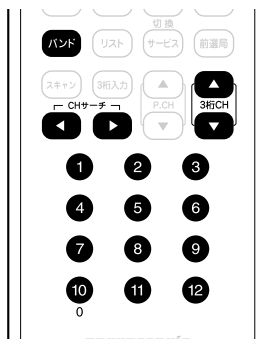
- 3桁CH **▲** / **▼** やCHサーチ **◀** / **▶** などで選局します。



- 3桁CH **▲** / **▼** で選局するときは、操作の前にチャンネルスキャン（→前ページ）が必要です。

3 記憶させたいチャンネルボタン（①～⑫）を2秒以上押し続ける

受信している放送局が、選んだチャンネルボタン（①～⑫）に記憶されます。



はじめに

準備

基本操作

その他の操作

いろいろな設定

付録

放送を見る

地上デジタル放送の見かたについて説明します。旅行などに出かけて受信状態が変わったときは、操作の前にチャンネルスキャンをしてください。(→P29)



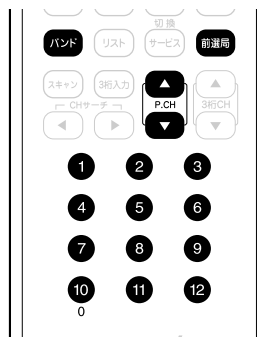
- 購入後はじめて本機を使うときや「視聴者設定クリア」(→P57)をしたとき、引越などでも受信地域が変わったときは、初期設定が必要です。
→「はじめてお使いになるときの初期設定」(P20)
- B-CASカードがセットされていないと放送を受信できません。必ず付属のB-CASカードを本機に挿入してください。
→「B-CASカードを入れる」(P18)

1 [バンド]を押して、見たいバンドを選ぶ

押すごとに「DTV1」と「DTV2」が切り換わります。

2 チャンネルボタン (①～⑫)を押して選局する

- P.CH (▲) / (▼) を押すと、チャンネルを順送り/逆送りして選局できます。
- 1つ前に選んでいた放送(サービス)に戻りたいときは [前選局] を押します。



- 有料放送を見るときは、有料放送事業者との契約が必要です。
- 複数の放送が一覧表示されたときは、ジョイスティックで見たいチャンネルを選んで [決定] を押します。
→「同じチャンネルに複数の放送(サービス)が割り当てられているときの選局」(枝番選局) (P34)
- ソフトウェア更新のお知らせなど、本機に「お知らせメッセージ」が届くことがあります。未読の「お知らせメッセージ」があると、画面に [メール] が表示されます。「お知らせメッセージ」(→P58)を確認して「ダウンロード設定」(→P55)を行うと、本機をバージョンアップできます。
- 臨時で一時的に運用される放送サービス(臨時サービス)は、3桁チャンネル番号または [サービス切換] で選局します。
- 本機は以下の機能に対応していません。
 - 一番組単位で購入できる有料放送(ペイ・パー・ビュー)
 - 双方向通信を使うデータ放送

3桁チャンネル番号で選局する

地上デジタル放送のすべてのチャンネルには、3桁のチャンネル番号が割り振られています。ここでは、3桁のチャンネル番号を直接入力して選局する方法について説明します。



- 3桁CH / で選局するときは、操作の前にチャンネルスキャン (→ P29) が必要です。

3桁チャンネルボタンで選局する (3桁CH)

1 3桁CH / を押す

3桁チャンネルを順送り/逆送りして選局します。



3桁チャンネル番号を入力して選局する (3桁入力)

1 を押す

3桁チャンネル番号の入力画面になります。



はじめに

準備

基本操作

その他の操作

いろいろな設定

付録

つづく→

2

チャンネルボタン (①～⑩) でチャンネル番号 (3桁) を入力して **決定** を押す

- 1つの「数字」を入力してから、8秒以内に次の「数字」を入力してください。
- **0**を入力するにはリモコンの⑩を押します。



- **戻る** か **ESC** を押すと、途中でキャンセルします。
- 複数の放送が一覧表示されたときは、ジョイスティックで見たいチャンネルを選んで **決定** を押します。
(→次項)

同じチャンネルに複数の放送 (サービス) が割り当てられているときの選局 (枝番選局)

お住まいの地域によっては、他の地域の電波が漏れて、同じ3桁チャンネル番号の放送 (サービス) が複数受信できることがあります。この場合、「同一チャンネル番号が複数存在します。リストから選択してください。」という画面が表示されます。

1

ジョイスティックで見たい放送 (サービス) を選んで **決定** を押す

チャンネルサーチで選局する（CHサーチ）

ここでは、チャンネルサーチ（CHサーチ ◀ / ▶）を使った物理チャンネルの選局のしかたについて説明します。

地上デジタル放送では、従来の地上アナログ放送とは異なり、実際に送信されているチャンネル（物理チャンネル）と各局に割り当てられたチャンネル（リモコンに割り当てられているチャンネル）とが異なります。物理チャンネルとは、実際に送信されているチャンネルのことを指します。

▼NHK総合・東京の例

	送信チャンネル (物理チャンネル)	各局に割り当てられたチャンネル (リモコンに割り当てられているチャンネル)
地上アナログ放送	1	1
地上デジタル放送	27	1



順送りで選局する

物理チャンネルを探して、順送り/逆送りに選局できます。

1 CHサーチ ◀ / ▶ を押す

- CHサーチ ▶ を押したときは物理チャンネルの上方向に、CHサーチ ◀ を押したときは物理チャンネルの下方向に、それぞれ選局します。

自動で選局する

受信できる物理チャンネルを自動的に探して選局できます。

1 CHサーチ ◀ / ▶ をしばらく押し続けて、ボタンから手を離す

- 離れた位置から受信できる放送局を自動的に探します（SEEK）。
- CHサーチ ▶ を押したときは物理チャンネルの上方向に、CHサーチ ◀ を押したときは物理チャンネルの下方向に、それぞれ選局します。

はじめに

準備

基本操作

その他の操作

いろいろな設定

付録

独立データ放送を見るには（サービス切換）

データ放送には、以下の2種類があります。

- 独立データ放送
テレビ番組とは連動せず、写真や文字情報などのデータだけを放送しているものです。
- データ連動放送
テレビ番組と連動したデータ放送（視聴者参加型の番組など）です。

ここでは、独立データ放送の番組の見かたを説明します。



• データ連動放送の見かたについては P43 をご覧ください。

1

サービス切換 を押す

押すごとに放送（サービス）が切り換わりします。



- 切り換えできる放送は番組によって異なります。また、切り換えた放送が有料で、本機では視聴できないことがあります。
- 情報が多いときは、表示に時間がかかります。
- 3桁チャンネル番号でも切り換えできます。(→P33)



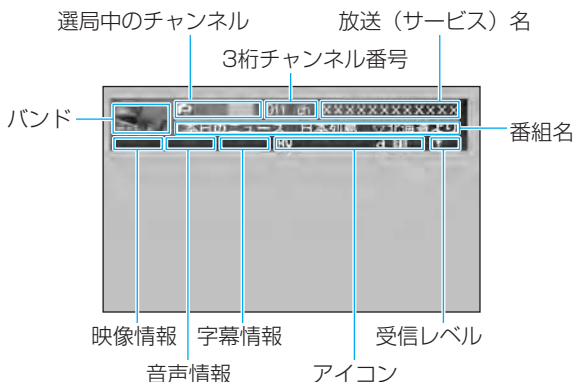
チャンネル情報を表示する（画面表示）

視聴している番組などの簡易情報を表示します。

1

画面表示を押す

- もう一度画面表示を押すと、放送画面に戻ります。



- 画面に表示されるアイコンについては P83 をご覧ください。
- 受信レベルには、受信感度の強さを示すバーが表示されます。1本以上のバーが表示されている場合は、放送を見ることができます。最大で7本のバーが表示されます。
- 未読メッセージがあると、画面に が表示されます。
→ 「お知らせメッセージ」(P58)
- は、プリセットチャンネル（リモコンのボタンに登録されたチャンネル）を選局したときに表示されます。

はじめに

準備

基本操作

その他の操作

いろいろな設定

付録

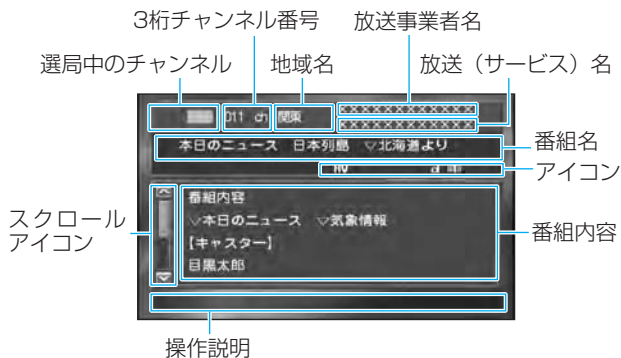
番組内容を表示する（番組内容）

視聴している番組の詳細情報を表示します。

1

番組内容を押す

- もう一度 **番組内容** を押すと、放送画面に戻ります。
- 番組内容が複数ページにまたがっているときは、ジョイスティックの上下で画面をスクロールします。



- **戻る** または **ESC** を押しても、放送画面に戻ります。
- 画面に表示されるアイコンについては *P83* をご覧ください。

番組表の使いかた

本機は電子番組表（EPG）に対応しています。画面上の番組表から、最大1週間先までの番組を調べたり、番組の情報を確認したりすることができます。

番組表には、以下の2つがあります。

- 今の時間帯で放送されている各チャンネルの番組表
→ 「現在放送中の番組情報を見る（裏番組）」（P40）
- 受信中のチャンネルで、今後放送される番組についての番組表
→ 「現在以降の番組情報を見る（番組表）」（P41）



- 番組名称などの情報は、チャンネルスキャンで本機が取得した放送局のみ取得できません。チャンネルスキャンしたあとに追加や変更された放送局は、情報が表示されないことがあります。
- 画面に表示されるアイコンについては P83 をご覧ください。

はじめに

準備

基本操作

その他の操作

いろいろな設定

付録

現在放送中の番組情報を見る（裏番組）

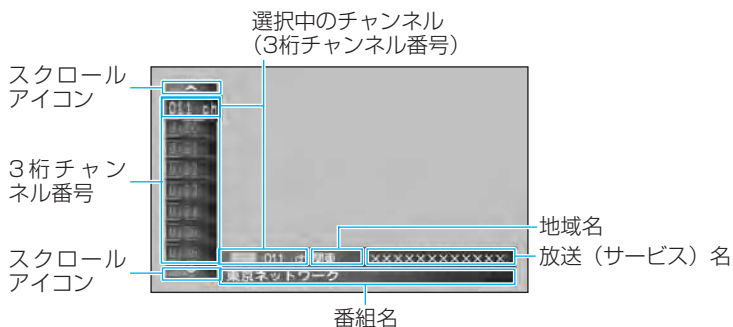
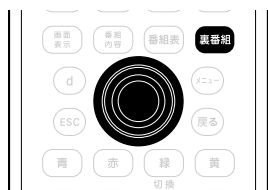
今の時間帯で放送されている、それぞれのチャンネルの番組情報を確認して、選局できます。

1

裏番組を押す

番組表が表示されます。

- もう一度 **裏番組** を押すと放送画面に戻ります。



- 番組表が受信できないときや最新の番組表を表示したいときは、**裏番組** を2秒以上押し続けて、番組情報を取得します。
- 番組表の表示中に、**ESC** または **戻る** を押しても、放送画面に戻ります。

2

ジョイスティックで見た番組を選んで、**決定**を押す

見たチャンネルが選局されます。



音声や映像、字幕を切り換える



- 切り換えできる音声や映像、字幕があるときは、画面にアイコンが表示されます。
(→P83)

音声を切り換える

番組に複数の音声があるときに、切り換えます。

1 音声 を押す

押すごとに、次のように切り換わります。

- 複数の音声があるとき：
第1音声—第2音声—第3音声
- 2カ国語放送（2重音声）のとき：
主音声—副音声—主音声+副音声



- 切り換えできる音声は番組によって異なります。また、切り換えた音声が有料で、本機では再生できないことがあります。

映像を切り換える

番組に複数の映像（マルチビュー）があるときに、切り換えます。

1 映像 を押す

- 押すごとに、次のように切り換わります。
映像1—映像2—映像3



- 切り換えできる映像は番組によって異なります。また、切り換えた映像が有料で、本機では再生できないことがあります。

字幕を切り換える

番組に字幕があるときに、字幕の言語と表示のON/OFFを切り換えます。

1 字幕 を押す

- 押すごとに、次のように切り換わります。
第1言語—第2言語—字幕OFF



- 切り換えできる字幕は番組によって異なります。
- 番組によっては、設定が無効になり強制的に字幕が表示されることがあります。
- 番組によっては、字幕がないのにアイコンが表示されることがあります。


データ連動放送を見る

データ放送には、以下の2種類があります。

- データ連動放送
テレビ番組と連動したデータ放送（視聴者参加型の番組など）です。
- 独立データ放送
テレビ番組とは連動せず、写真や文字情報などのデータだけを放送しているものです。

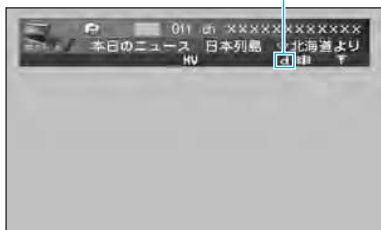
ここでは、データ連動放送の見かたを説明します。

画面に表示される説明に従って操作することで、放送中の番組に連動したいろいろな情報を見ることができます（操作のしかたは番組によって異なります）。

 • 独立データ放送の見かたについては P36 をご覧ください。

1 を押して、データ連動放送があるか確認する




データ連動放送があるとき表示されます（番組によっては表示されません）。







2 を押す



データ放送画面が表示されます。情報が多いときは、表示に時間がかかります。

-  を押すと、放送画面に戻ります。

 •  を押して放送画面に戻ってからもう1度データ連動放送を見るときに、番組によっては  を2回押さないとデータ放送が表示されません。

3 ジョイスティックで項目を選んで を押す

- 画面に従って操作します。
- 番組によっては、数字入力画面やカラーボタン（ /  /  / ）などを使った選択画面が表示されます。

 • ブックマーク機能に対応したデータ連動放送を見ているとき、ブックマーク機能を使うことができます。画面に表示される説明に従って、 を押して、ジョイスティックで項目を選んで操作します（操作のしかたは番組によって異なります）。

- 本機は、視聴者参加型の番組など双方向通信が必要な番組には対応しません。
- 切り換えできる放送は番組によって異なります。また、切り換えた放送が有料で、本機では視聴できないことがあります。

文字入力のしかた

文字入力画面のあるデータ放送を視聴しているときに、文字入力の画面を選ぶと、画面キーボードが表示されます。ここでは、画面キーボードでの文字入力のしかたについて説明します。



- 番組によっては、番組独自の画面キーボードを表示します。その場合には、画面に従って操作してください。
- 文字を入力しないで終了したいときは、画面キーボードが表示されているときに、カラーボタン（赤）を押します。

1 カラーボタン（緑）：文字切替）を押して、入力したい文字を切り換える

- 押すごとに、次のように切り換わります。
 全角ひらがな（全ひ） 一全角カタカナ（全力） 一全角英数字（全英） 一半角英数字（半英） 一半角記号数字（半数）



入力モードの表示が切り換わります。



- 入力できる文字は、番組によって異なります。

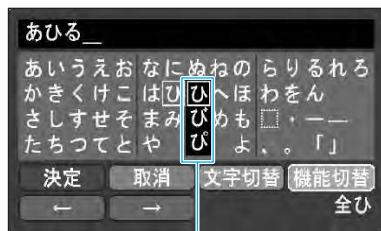
2 ジョイスティック上下左右で文字を選び、決定）を押す

文字が入力されます。

- 入力した文字を削除したいときは、戻る）を押します。



濁音のある文字や英字などを入力したときは、文字選択画面が表示されます。



文字選択画面

ジョイスティック上下で文字を選び、決定）を押します。

3 文字入力が終わったら、カラーボタン（青）を押す

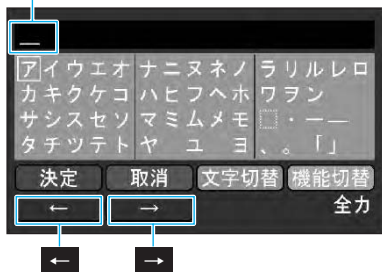
入力した文字を決定して、終了します。

カーソルを移動させたいとき

1 ジョイスティック上下左右で ← → を選び、(決定) を押す

カーソルが移動します

カーソル



- カラーボタン (黄 : 機能切替) を押すと、ボタンの機能を以下のよう
に切り換えることができます。
 - カラーボタン (青) を押したとき
: カーソルが左に移動する。
 - カラーボタン (赤) を押したとき
: カーソルが右に移動する。

はじめに

準備

基本操作

その他の操作

いろいろな設定

付録

チャンネルリストで選局する

チャンネルリストについて

本機は、バンドごとに、3種類のメモリーに放送局を記憶しています。この3種類のメモリーをリスト表示して選局できるようにしたのがチャンネルリストです。

●プリセットリスト



リモコンの数字ボタンに登録されるメモリー（プリセットメモリー）をもとにしたチャンネルリストです。

●スキャンリスト



チャンネルスキャンで本機が取得した放送局を登録するメモリー（スキャンメモリー）をもとにしたチャンネルリストです。

※スキャンメモリーは、緊急警報放送や臨時で一時的に運用される放送サービス（臨時サービス）など、本機が受信できるすべての放送サービスを対象に登録されています。

●エリアリスト



本機にあらかじめ登録されている、地域からの選局を行うメモリー（エリアプリセットメモリー）をもとにしたチャンネルリストです。

※エリアプリセットメモリーは、放送波からのダウンロードによって更新されます。



- リストに登録されていても、環境や電波の状況によっては受信できないことがあります。また、エリアリストで選んだ地域内にいるときでも、環境や電波の状況によってはリストに登録された放送が受信できないことがあります。
- 工場出荷時は、開局している放送事業者の情報のみエリアリストに登録されています。チャンネルによっては、放送が開始されてエリアリストの情報が更新されるまで、選局できません。
- チャンネルは、ふだんお使いになっている地域を「DTV1」に、旅行などで受信チャンネルの異なる地域に移動したときに「DTV2」に記憶させると便利です。
→ 「放送局を探して記憶する」(P28)

チャンネルリストの選局のしかた

1 [バンド] を押して、見たいバンドを選ぶ

押すごとに「DTV1」と「DTV2」が切り換わります。

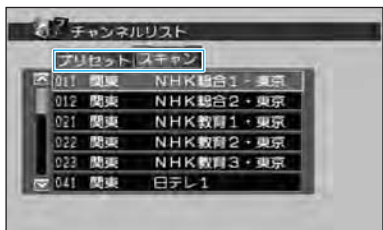
2 [リスト] を押す

チャンネルリスト画面になります。

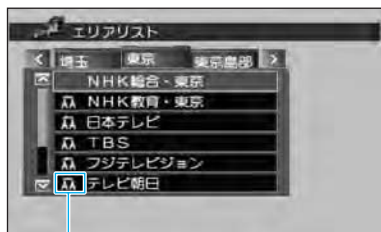


3 好きなリストを選ぶ

ジョイスティックの左右で、「プリセットリスト」と「スキャンリスト」を切り換えます。



- もう一度[リスト]を押して、「プリセットリスト/スキャンリスト」と「エリアリスト」を切り換えます。



選局できる物理チャンネルが複数あるときに表示されます。



- [リスト] を押すごとに、次のように切り換わります
プリセットリスト/スキャンリスト
— エリアリスト —
チャンネルリスト
OFF

4 ジョイスティックの上下左右で 見たいチャンネルを選び、 [決定] を押す

選んだチャンネルが選局されます。

- 選局が終わったら [ESC] を押して終了します。

はじめに

準備

基本操作


その他の操作

いろいろな設定

付録

メインユニットからの操作

IP-BUSモードで使うとき、本機のリモコンだけでなく、メインユニットから一部の操作ができます。メインユニットで操作するときは、次の「機能対応表」と「ファンクションモードの切り換え」を参照して、対応しているボタンで操作してください。

-  • IP-BUSモードでの電源の入れかた・切りかたについては P27 をご覧ください。

機能対応表

機能名称	参照ページ	ボタン名称
P.CH (プリセットチャンネル) の順送り/逆送り選局	P32	▲ / ▼
3桁チャンネルの順送り/逆送り選局	P33	◀ / ▶
物理チャンネルを順送り/逆送りに探して選局	P35	◀ / ▶ の長押し
バンド切り換え	P32	BAND
プリセットチャンネルの呼び出し	P32	① ~ ⑥
プリセットチャンネルメモリー	P30	① ~ ⑥ の長押し (2秒以上)

ファンクションモードの切り換え


ふだんの操作以外の便利な機能を使うときは、モードを切り換えて操作します。

1 FUNCTION を押す

- 希望のモードになるまで、繰り返し FUNCTION を押します。
FUNC1 → FUNC2

2 ▲ ボタンを押す (▼ ボタンでOFF)

モード	▲ ボタンを押す	▲ ボタンを2秒以上押す
FUNC1	サービス切換 (→P36)	—
FUNC2	—	チャンネルスキャン (→P29)

-  • メインユニットによっては、操作するボタンが違います。詳しくは、メインユニットの説明書をご覧ください。

はじめに

準備

基本操作

その他の操作

いろいろな設定

付録

メニュー操作のしかた

メニューを表示させて、項目を選びます。

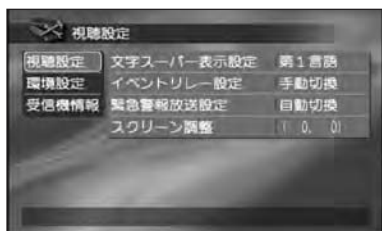
メニューには、**視聴設定**、**環境設定**、**受信機情報** の3つがあります。

1 **メニュー**を押す



- 放送を受信しているときに**メニュー**を押してください。本機が起動中のときは、起動が終わり受信画面になるまでお待ちください。

2 メニューの種類を選ぶ



視聴設定 [視聴設定] メニューが表示されます。

環境設定 [環境設定] メニューが表示されます。

受信機情報 [受信機情報] メニューが表示されます。



- 操作を誤ったときや、やり直したいときは、**戻る**を押すと1つ前の操作に戻ります。
- ESC**、またはもう一度**メニュー**を押すとメニューを閉じることができます。

3 メニュー項目を選ぶ

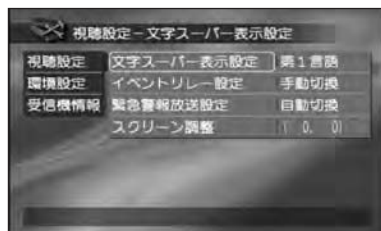
選んだ項目を実行する画面が表示されます。



- 設定が終わったら**ESC**、またはもう一度**メニュー**を押して終了します。

[視聴設定]メニュー

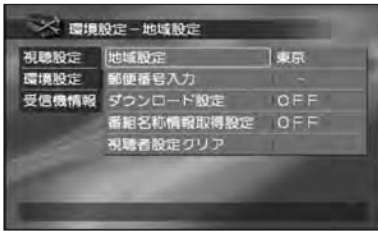
視聴についてのいろいろな情報を設定します。



- 文字スーパー表示設定 (→P52)
- イベントリレー設定 (→P52)
- 緊急警報放送設定 (→P53)
- スクリーン調整 (→P53)

[環境設定]メニュー

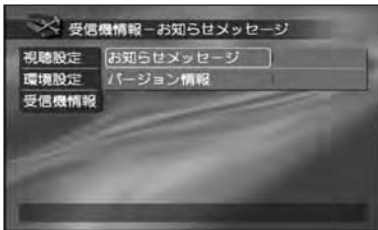
受信環境についてのいろいろな情報を設定します。



- 地域設定 (→P54)
- 郵便番号入力 (→P54)
- ダウンロード設定 (→P55)
- 番組名称情報取得設定 (→P56)
- 視聴者設定クリア (→P57)

[受信機情報]メニュー

受信機についての情報を表示します。



- お知らせメッセージ (→P58)
- バージョン情報 (→P58)

はじめに

準備

基本操作

その他の操作

いろいろな設定

付録

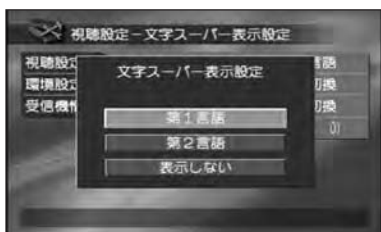
視聴設定

文字スーパー表示設定

文字スーパーの言語や表示を設定できます。

- 1 **メニュー** — **視聴設定** — **文字スーパー表示設定** を選ぶ

2 設定を選ぶ



第1言語 * 文字スーパーを第1言語で表示します。

第2言語 文字スーパーを第2言語で表示します。

表示しない 文字スーパーを表示しません。



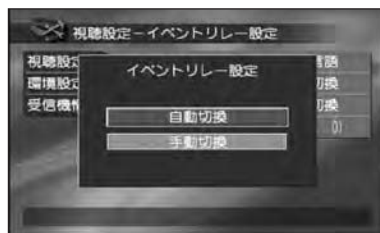
- 番組によっては設定が無効となり、強制的に文字スーパーが表示されます。
- *印は、工場出荷時の設定です。

イベントリレー設定

別のチャンネルで延長番組が放送されるとき(局からの情報があるときのみ)に、自動的にチャンネルを切り換えます。

- 1 **メニュー** — **視聴設定** — **イベントリレー設定** を選ぶ

2 設定を選ぶ



自動切換 延長番組が別のチャンネルで放送されるとき自動で切り換えます。

手動切換 * 延長番組が別のチャンネルで放送されるとき手動で切り換えます。



- イベントリレーは放送局からの情報があるときのみ有効となります。
- *印は、工場出荷時の設定です。

緊急警報放送設定

緊急警報放送とは、臨時で一時的に運用される災害などに関する緊急の放送です。緊急警報放送が始まったときに、チャンネルを自動で切り換えるか手動で切り換えるかを設定します。

- 1 **メニュー** — **視聴設定** — **緊急警報放送設定** を選ぶ

- 2 設定を選ぶ



自動切換 * 緊急警報放送が始まったとき自動で切り換えます。

手動切換 緊急警報放送が始まったとき手動で切り換えます。

 • *印は、工場出荷時の設定です。

スクリーン調整

画面の表示位置がずれているときに調整します。

- 1 **メニュー** — **視聴設定** — **スクリーン調整** を選ぶ
- 2 ジョイスティックで表示位置を調整して **決定** を押す



- ジョイスティック左右で、横方向の表示位置を調整します。
- ジョイスティック上下で、縦方向の表示位置を調整します。

はじめに

準備

基本操作

その他の操作

いろいろな設定

付録

環境設定

地域設定

本機をお使いの地域を設定します。購入後はじめて本機を使うときや、「視聴者設定クリア」(→P57)をしたときに設定します。設定はそれぞれのバンドごとに保存されます。

1 **バンド**を押して、設定したいバンドを選ぶ

2 **メニュー**—**環境設定**—**地域設定**を選ぶ

3 お使いの**地域**を選び、**決定**を押す



- メモ**
- 工場出荷時は以下のように設定されています。
 - BAND1: 「東京」
 - BAND2: 「愛知」

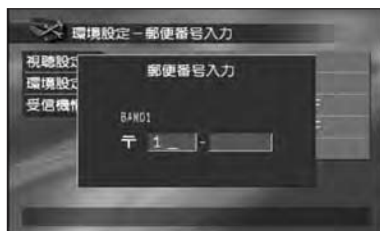
郵便番号入力

本機をお使いの地域を郵便番号から設定します。データ放送を見ているときに、地域を対象にしたサービス(設定した地域の天気予報や選挙速報など)の受信に必要な設定です。設定はそれぞれのバンドごとに保存されます。

1 **バンド**を押して、設定したいバンドを選ぶ

2 **メニュー**—**環境設定**—**郵便番号入力**を選ぶ

3 チャンネルボタン(①～⑩)で郵便番号を入力して**決定**を押す



- メモ**
- 0を入力するにはリモコンの⑩を押します。
 - まちがえたときは、ジョイスティック左右を押して、やり直してください。

ダウンロード設定

本機のダウンロード設定を変更したいときに設定します。

本機は、放送波に含まれたデータをダウンロードして、本機内のデータや機能をバージョンアップできます。

→「本機のバージョンアップについて」(P11)



- ダウンロード中は、放送を見ることができません。

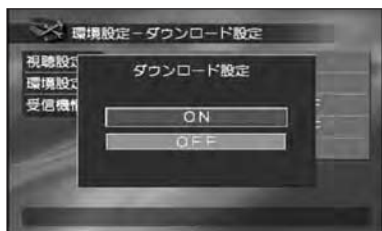
1

メニュー — 環境設定 —

ダウンロード設定 を選ぶ

2

設定を選ぶ



ON

データをダウンロードします。

OFF *

データをダウンロードしません。



- *印は、工場出荷時の設定です。

ダウンロードの手順

ダウンロード設定を **ON** にしたとき、ダウンロードが予約された時刻の5分前から、画面に「ダウンロード待機中」の内容が表示されます。

時間がくるとダウンロードを実行します。



- 受信状態が安定している場所で、ダウンロードしてください。
- 走行中よりも停車中のほうが受信状態が安定して、ダウンロードが成功する確率が高くなります。
- ダウンロードが完了するまで、エンジンスイッチをOFFにしないでください。

ダウンロードが成功したとき

ダウンロードが終わると、ソフトウェアの更新を促す画面などが表示されます。

- 画面に従って、ジョイスティックで項目を選び、**(決定)**を押して操作します。

ダウンロードが失敗したとき

ダウンロードが終わると、確認画面が表示されます。

- 画面に従って、ジョイスティックで項目を選び、**(決定)**を押して操作します。



- ダウンロードが失敗したときは、受信状態が安定しているかどうか受信レベルを確認してください。(→P37)
- 受信状態が安定しているのにダウンロードが何度も失敗してしまうときは、販売店またはサービスステーションにご相談ください。

はじめに

準備

基本操作

その他の操作

いろいろな設定

付録

つづく→

ダウンロードをキャンセルしたいとき

1 ダウンロード画面の表示中に **(決定)** を押す

キャンセル画面が表示されます。

2 ジョイスティックで **はい** を選び、**(決定)** を押す

確認画面が表示されます。

- 画面に従って、ジョイスティックで項目を選び、**(決定)** を押して操作します。

番組名称情報取得設定

本機の電源OFF時（ただし、ACC ONのとき）に、「現在放送中の番組表（裏番組）」のデータを取得するための設定です。

1 **メニュー** — **環境設定** —

番組名称情報取得設定 を選ぶ

2 設定を選ぶ



ON 電源OFF時に番組名称情報を取得します。

OFF * 電源OFF時に番組名称情報を取得しません。



- 番組名称情報は、チャンネルスキャンで本機が取得した放送局のみ取得できます。チャンネルスキャンしたあとに追加や変更された放送局は、情報が表示されないことがあります。
- 設定をONにすると、本機の消費電流が多くなります。
- *印は、工場出荷時の設定です。

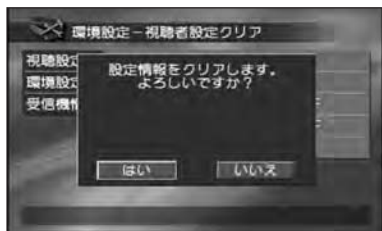
視聴者設定クリア

廃棄や譲渡などで本機を手放すときに、本機に記録されている設定情報を消去するための設定です。

1 **メニュー** — **環境設定** —

視聴者設定クリアを選ぶ

2 設定を選ぶ



はい 設定を消去します。

いいえ 設定を消去しません。

▼
確認画面が出たときは **決定** を押します。



- クリアされるのは、以下の設定情報です。
—チャンネルおよび番組表、メニュー（視聴設定、環境設定）、データ連動放送のブックマーク
- バンド1、バンド2にかかわらず、設定情報が消去されます。

はじめに

準備

基本操作

その他の操作

いろいろな設定

付録

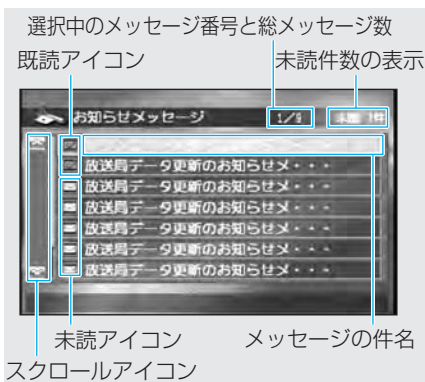
受信機情報

お知らせメッセージ

バージョンアップのお知らせなど、本機に送られてきたメッセージを表示します。

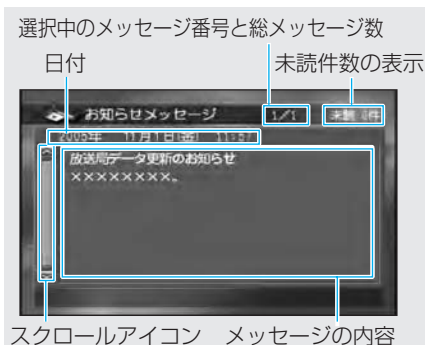
- 1 **メニュー** — **受信機情報** —
お知らせメッセージ を選ぶ

- 2 **メッセージ一覧** から見たいメッセージを選び、**決定** を押す



選んだメッセージが表示されます。

- **戻る** を押すと、メッセージ一覧に戻ります。



- 未読メッセージがあると、画面に が表示されます。
- メッセージが多いときはジョイスティック上下で画面をスクロールします。

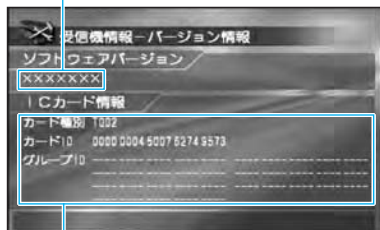
バージョン情報

本機のソフトウェアのバージョンや、B-CASカードなどの情報を確認します。

- 1 **メニュー** — **受信機情報** —
バージョン情報 を選ぶ

バージョン情報が表示されます。

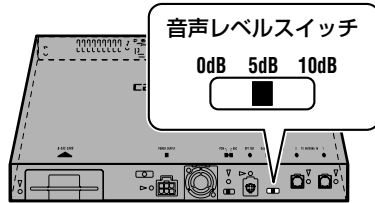
本機ソフトウェアのバージョン



B-CASカードの情報

音声レベルを変更する

本機から他の入力ソースに切り換えたとき、音量に違いが出ないように本機の音声レベルを変更できます。本体背面にある音声レベルスイッチをボールペンの先などで切り換えて、音声レベルを変更します。



- 本機の音量が小さいときに切り換えます（通常は0dBのままでお使いください）。
- 5dBや10dBに切り換えたとき、放送によっては、音が歪みます。歪みが気になるときは設定を下げてください。
- 音声レベルを変更しても、光出力端子の音声レベルは切り換わりません。
- 本機を経由したIP-BUS機器の音声レベルは変更されません。

1 ほかの入力ソースに切り換えて、音量を確かめる

本機と接続したモニターなどを操作して、ほかの入力ソース（FMなど）に切り換えます。

2 モニターの入力ソースを本機に切り換える

詳しくは、接続したモニターの説明書をご覧ください。

3 音声レベルスイッチを切り換えて調節する

- 0dB： 本機の音声そのまま出力します
- 5dB： 本機の音声レベルを5dB高くして出力します
- 10dB： 本機の音声レベルを10dB高くして出力します

はじめに

準備

基本操作

その他の操作

いろいろな設定

付録

リセットのしかた

バージョンアップしたソフトウェアは保持したまま、本機の設定を初期状態にします。

次のようなときは、本機をリセットしてください。

- 接続が終わったとき
- 本機が正しく動作しないとき
- スイッチ（モードスイッチ、PCM-AAC切換スイッチ）を切り換えたとき



- 本機をリセットしても、メニューなどの設定情報は変更されません。廃棄や譲渡などで本機に記録されているメニューなどの設定情報を消去したいときは、「視聴者設定クリア」(→P57) をしてください。

1 ボールペンの先などでリセットボタンを押す



リセットボタン

はじめに

準備

基本操作

その他の操作

いろいろな設定

付録

故障かな？と思ったら

故障かなと思ったら

修理を依頼する前に、以下の内容をチェックしてください。

チェックしても直らないときは

本機をリセットしてください。
→「リセットのしかた」(P60)

それでも直らないときは

「お客様登録とアフターサービス」(→P69)をお読みになり修理を依頼してください。

共通項目

症状	原因	処置
電源が入らない。 動作しない。	各リード線やコネクターが正しく接続されていない。	正しく確実に接続されているかどうか、もう一度確認してください。→『取付説明書』
	ヒューズが切れている。	ヒューズが切れた原因を解決し、切れたヒューズを同じ容量のヒューズと交換してください。→『取付説明書』
	ノイズなどが原因で内蔵のマイコンが誤動作している。	リセットボタンを押してください。 →「リセットのしかた」(P60)
	モードスイッチがまちがっている。	モードスイッチを正しく切り換えてください。→『取付説明書』
	電源ボタンを繰り返し押し続けている。	本機は、電源を入れてから映像が映るまでに、しばらく時間がかかります。繰り返し ^(電源) を押さないようにしてください。本機の電源は、リモコン受光部にあるPOWERインジケータで確認してください。→「リモコン受光部」(P14)
	リモコン受光部のPOWERインジケータが高速点滅している。	本機内部が高温になると、保護機能が働き電源が切れてインジケータが高速点滅します。
	IP-BUSモードで使っているときに、メインユニットのディスプレイに「HEAT」と表示されている。	本機が正常な動作をする温度になるまで、お待ちください。改善されないときは、本機の設置場所に問題がないか確認してください。

共通項目 (つづき)

症状	原因	処置
リモコンで操作できない。 操作に合った正しい動作をしない。	リモコンを、足元やシートに向けて操作している。	リモコン受光部に向けて操作してください。
	電池が弱っている。	新しい電池に交換してください。
映像が出ない。 「受信できません」という画面が表示される。	初期設定していない。	購入後はじめて本機を使うときや「視聴者設定クリア」(→P57)をしたとき、引越しなどで受信地域が変わったときは、初期設定が必要です。→「はじめてお使いになるときの初期設定」(P20)
	放送局(チャンネル)が増えたり、旅行などに出かけたりして受信状態が変わっている。	受信状態が変わったときは、チャンネルスキャンをしてください。→「放送局を自動で記憶させる(チャンネルスキャン)」(P29)
	受信レベルが低下して、放送が受信できない。	受信状態の安定した場所に移動して視聴してください。
画面が止まっている。 画面がカクカクして映る、コマ落ちしている。 画面に正方形のノイズが映る。	受信状態が悪くなった場合などは、以下のようになります。 <ul style="list-style-type: none"> 画面が静止する(画面フリーズ) 画面の更新が断片的になって「カクカク」したような状態になる 画面上にブロック状(正方形)のノイズが映る(ブロックノイズ) これらは地上デジタル放送特有の現象で、故障ではありません。	受信状態の安定した場所に移動して視聴してください。
音が出ない。 音が小さい。	音量が0になっている。	音量を調節してください。本機に5.1ch DSPユニットとオーディオマスターユニットを組み合わせているときは、オーディオマスターユニットの音量を上げてください。
	接続がまちがっている。	接続を確認してください。 →『取付説明書』

はじめに

準備

基本操作

その他の操作

いろいろな設定

付録

共通項目（つづき）

症状	原因	処置
画面がずれている。画面の一部が切れている。	スクリーンの調整をしていない。	画面位置を調整してください。 →「スクリーン調整」(P53)
メッセージが表示され、視聴ができない。	B-CASカードを挿入していない。	本機の電源を切ってからB-CASカードを挿入してください。 →「B-CASカードを入れる」(P18)
	本機が対応しない放送を視聴している。	本機は以下の機能には対応していません。 <ul style="list-style-type: none"> 番組単位で購入できる有料放送（ペイ・パー・ビュー） 双方向通信を使うデータ放送 本機が対応している放送に切り換えてください。
	リモコン受光部のPOWERインジケータが2回ずつ点滅している。	ダウンロード設定をONにしているとき、本機の電源を入れた際にバージョンアップをすることがあります。ダウンロード中はインジケータが2回ずつ点滅します。ダウンロードが終わるまでお待ちください。 →「リモコン受光部」(P14)
映像、音声、字幕が切り換えられない。	切り換えようとした映像、音声、字幕が放送されていない。	切り換えできる映像、音声、字幕が放送されている番組を視聴してください。
ダウンロードに失敗する。	受信状態が安定していない。	<ul style="list-style-type: none"> 受信状態が安定しているかどうか、受信レベルを確認してください。(→P37) 走行中よりも停車中のほうが受信状態が安定して、ダウンロードが成功する確率が高くなります。 受信状態が安定しているのにダウンロードが何度も失敗してしまうときは、販売店またはサービスステーションにご相談ください。

メインユニット、モニター接続時

症状	原因	処置
映像、音声が出ない。	メインユニットやモニターの入力を本機に切り換えていない。	メインユニットやモニターの入力を本機に切り換えてください。詳しくは、接続した機器の説明書をご覧ください。

B-CASカード

症状	原因	処置
B-CASカードが読み取れない。	B-CASカード挿入口やB-CASカードにゴミなどが付いている。	B-CASカード挿入口やB-CASカードのゴミを取り除いて、本機の電源を切ってから再度B-CASカードを装着してください。それでもB-CASカードが読み取れないときは、B-CASカードが故障しているおそれがあります。B-CASカードの顧客センター（TEL：0570-000250）まで連絡してください。
	B-CASカードの方向をまちがって装着している。	本機の電源を切ってから、B-CASカードの表面を上にしてカードに印刷されている矢印の方向に入れ直してください。

はじめに

準備

基本操作

その他の操作

いろいろな設定

付録

メッセージと対処方法

共通項目

メッセージ	原因	処置
チャンネルが登録されていません	チャンネルが登録されていない。	購入後はじめて本機を使うときや「視聴者設定クリア」(→P57)をしたとき、引越しなどで受信地域が変わったときは、初期設定が必要です。→「はじめてお使いになるときの初期設定」(P20) 旅行などに出かけて受信状態が変わったときは、チャンネルスキャンをしてください。→「放送局を自動で記憶させる(チャンネルスキャン)」(P29) ※放送がないチャンネルは登録されません。
このチャンネルは登録できません	プリセットチャンネルメモリーできないチャンネルを登録している。	登録できるチャンネルを探して、登録します。
現在このサービスは視聴できません	放送(サービス)としては存在するが、放送されていない。	————
有料放送につき事業者との契約が必要です	契約が必要な放送を選局している。	有料放送を見るときは、有料放送事業者との契約が必要です。有料放送事業者と契約をしてください。
有料放送です 本機では対応していません	本機が対応していない有料放送(双方向通信を使うデータ連動放送、番組単位で購入できる有料放送(ペイ・パー・ビュー)を受信している。	本機が対応している放送に切り換えてください。
同一チャンネル番号が複数存在します。リストから選択してください。	同じ3桁チャンネル番号に複数の放送(枝番)が割り当てられている。	見たい放送(サービス)をジョイスティックで選んでください。→「同じチャンネルに複数の放送(サービス)が割り当てられているときの選局(枝番選局)」(P34)
臨時サービスが終了しました	臨時サービスが終わったことを知らせるメッセージです。	————

共通項目 (つづき)

メッセージ	原因	処置
緊急警報放送終了 90秒間待機します	緊急警報放送がもうすぐ終わることを知らせるメッセージです。	——
ダウンロード待機中	ダウンロード設定を ON にしたことによる、ダウンロードの待機を知らせるメッセージです。 ダウンロードが予約された時刻の5分前から、メッセージが表示されます。	時間がくるとダウンロードを実行しますので、画面を確認して操作します。 →「ダウンロードの手順」(P55)
ダウンロードを正常に終了しました。ソフトウェアの更新を行うには再起動してください。	ダウンロードが成功したことを知らせるメッセージです。	(決定)を押して、本機を再起動します。
ダウンロードに失敗しました。	ダウンロードに失敗したことを知らせるメッセージです。	(決定)を押して、確認画面を終了してください。 <ul style="list-style-type: none"> 受信状態が安定している場所でダウンロードをしているかどうか、受信レベルを確認してください。(→P37) 走行中よりも停車中のほうが受信状態が安定して、ダウンロードが成功する確率が高くなります。 受信状態が安定しているのにダウンロードが何度も失敗してしまうときは、販売店またはサービスステーションにご相談ください。

設置、接続

メッセージ	原因	処置
アンテナ接続エラーの可能性がります	アンテナに不具合がある。	アンテナに不具合がないか確認してください。→『取付説明書』
高温を検出しました保護のため停止します	本体の内部温度が高くなった。 本機の内部温度に異常がある。	本機が正常な動作をする温度になるまで、お待ちください。改善されないときは、本機の設置場所に問題がないか確認してください。→『取付説明書』

はじめに

準備

基本操作

その他の操作

いろいろな設定

付録

B-CASカード

メッセージ	原因	処置
ICカードを正しく装着してください	B-CASカードが装着されていない。	B-CASカードが正しく装着されているか確認してください。→「B-CASカードを入れる」(P18)
	B-CASカードが違う向きで装着されている。	
	B-CASカード挿入口やB-CASカードにゴミなどが付いている。	
このICカードは使用できません	B-CAS以外のカードを装着している。	B-CASカードを装着してください。→「B-CASカードを入れる」(P18)
ICカードの交換が必要です	B-CASカードが破損している。	B-CASカードのカスタマーセンター(TEL: 0570-000250)に連絡して、B-CASカードを交換してください。

お客様登録とアフターサービス

はじめに

準備

基本操作

その他の操作

いろいろな設定

付録

お客様登録について

保証書発行兼お客様登録カードは、お買い上げ年月日、販売店名などが記入されていることをお確かめのうえ、ご購入の際に販売店より受け取ってください。

この製品は、より確実にお客様をサポートさせていただくために「保証書発行兼お客様登録カード」の返送もしくはインターネット登録による、お客様の登録と保証書の発行を実施させていただいております。お手数ではございますが必ず登録手続きを行ってくださいますようお願いいたします。

登録方法

①「保証書発行兼お客様登録カード」の返送によるご登録

同梱の「保証書発行兼お客様登録カード」に住所、お名前、電話番号および裏面のアンケートに必要事項をご記入のうえ、「保証書発行兼お客様登録カード③」を弊社まで返送してください。ご記入の住所、お名前に郵送いたしますので、正確に記入してください。

② インターネットによるご登録

弊社ご登録専用ホームページにアクセスし、住所、お名前、電話番号およびアンケートに必要事項をご記入のうえ送信してください。ご記入の住所、お名前に郵送いたしますので、正確に入力してください。

なお、インターネット登録のお客様は修理の際に、郵送される保証書と「保証書発行兼お客様登録カード③」を一緒に提示していただきますので大切に保管願います。

ご登録専用ホームページ

<https://www3.pioneer.co.jp/members/navi>

保証書について

■保証書のお届けについて

ご登録手続き完了後、保証書を郵送にてお届けいたします。

保証書のお届けには3週間ほどかかります。

ご登録いただけない場合は、保証書の発行ができません。

■保証書お届けまでに故障が発生した場合

「保証書発行兼お客様登録カードお客様控②」は、お客様登録手続き中の証明となるものですので、保証書をお届けするまでの間、大切に保管してください。

■インターネット登録の場合

インターネット登録のお客様は登録後、郵送された保証書と「保証書発行兼お客様登録カード③」をあわせてご提示いただきますので大切に保管してください。

保証期間

この製品の保証期間は、お買い上げの日より1年間です。

保証期間中の修理について

万一、故障が生じたときは、次ページの当社無料修理規定に基づき修理いたします。お買い上げの販売店またはお近くのパイオニアサービスステーションにご連絡ください。所在地、電話番号は本機に付属の「ご相談窓口・修理窓口のご案内」をご覧ください。

保証期間経過後の修理について

お買い上げの販売店またはお近くのパイオニアサービスステーションにご相談ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。

補修用性能部品の最低保有期間

当社は、本機の補修用性能部品を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。(性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です)

ご質問・
ご相談は

本機、または保証書発行兼お客様登録カードに関するご質問、ご相談はパイオニアカスタマーサポートセンターにお問い合わせください。

お願い

より確実にお客様をサポートさせていただくために、万一、保証書がお手元に届かない場合や、ご転居、住所の変更等、ご登録内容に変更が生じましたら、お手数ですがパイオニアカスタマーサポートセンターへご連絡くださるようお願いいたします。

カスタマーサポートセンター

 0070-800-8181-11(フリーフォン)

TEL 03-5496-8016(一般電話)

なお、登録内容の変更はホームページからも行えますのであわせてご利用くださいますようお願いいたします。

ご登録専用ホームページ

<https://www3.pioneer.co.jp/members/navi>

お客様の個人情報について

お客様の個人情報は、下記の目的のために利用させていただきます。

- 商品創りのための統計的分析（個人を識別・特定できない形態に加工した統計データとして使用）
- ご登録いただいた商品に関する重要なお知らせのご連絡
- 新製品、バージョンアップなどに関するご案内（ご案内の送付に同意いただいた方のみ）
- アンケート実施のご案内（アンケート協力に同意いただいた方のみ）

※なお、お客様から収集する個人情報は弊社が定める個人情報保護方針に則って厳重に管理いたします。

修理をご依頼になるときは、故障の原因をより早く確実に解決するため、製品一式をお持ち込みください。なお、サービス対応時におきましては、お客様が保存されたデータが消えることがあります。重要な内容は紙などに控えておいてください。

無料修理規定

1. 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。
2. 本取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意にしたがった使用状態で故障した場合には、お買い上げの販売店またはパイオニアサービスステーションが無料修理いたします。
3. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には商品と保証書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げの販売店または別紙「ご相談窓口・修理窓口のご案内」のパイオニアサービスステーションにご依頼ください。
4. ご転居、ご贈答品等で保証書または保証書発行兼お客様登録カードに記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、別紙「ご相談窓口・修理窓口のご案内」をご覧のうえ、お近くのパイオニアサービスステーションへご相談ください。
5. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の誤りまたは不当な修理や改造による故障および損傷。
 - お買い上げ後の取付場所の移動、落下等による故障および損傷。
 - 火災、地震、水害、落雷その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、水掛かり等による故障および損傷。
 - 業務用の長時間使用、船舶への搭載等、通常以外のご使用をされた場合の故障および損傷。
 - 消耗品（各部ゴム、電池等）の交換。
 - 未登録のお客様で保証書発行兼お客様登録カードのご提示がない場合。
 - 保証書の文字を書きかえられた場合。
 - 保証書発行兼お客様登録カードにお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合。
 - 故障の原因が本製品以外の他社製品にある場合。
6. 保証書およびこの無料修理規定は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
7. 保証書および保証書発行兼お客様登録カードは再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。
 - * 保証書は保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明な場合は、お買い上げの販売店または別紙「ご相談窓口・修理窓口のご案内」をご覧のうえ、パイオニアカスタマーサポートセンターにお問い合わせください。
 - * 保証期間中に保証書を紛失した場合でもご登録いただいておりますと、確認に多少お時間をいただく場合がございますが、当社無料修理規定に基づき修理いたします。

はじめに

準備

基本操作

その他の操作

いろいろな設定

付録

地上デジタル放送チャンネル一覧表

地域名	北海道（札幌）		北海道（函館）		北海道（旭川）		北海道（帯広）	
チャンネル、 放送局名	3	NHK総合・札幌	3	NHK総合・函館	3	NHK総合・旭川	3	NHK総合・帯広
	2	NHK教育・札幌	2	NHK教育・函館	2	NHK教育・旭川	2	NHK教育・帯広
	1	HBC札幌	1	HBC函館	1	HBC旭川	1	HBC帯広
	5	STV札幌	5	STV函館	5	STV旭川	5	STV帯広
	6	HTB札幌	6	HTB函館	6	HTB旭川	6	HTB帯広
	8	UHB札幌	8	UHB函館	8	UHB旭川	8	UHB帯広
	7	TVH札幌	7	TVH函館	7	TVH旭川	7	TVH帯広

地域名	北海道（釧路）		北海道（北見）		北海道（室蘭）		宮城	
チャンネル、 放送局名	3	NHK総合・釧路	3	NHK総合・北見	3	NHK総合・室蘭	3	NHK総合・仙台
	2	NHK教育・釧路	2	NHK教育・北見	2	NHK教育・室蘭	2	NHK教育・仙台
	1	HBC釧路	1	HBC北見	1	HBC室蘭	1	TBCテレビ
	5	STV釧路	5	STV北見	5	STV室蘭	8	仙台放送
	6	HTB釧路	6	HTB北見	6	HTB室蘭	4	ミヤギテレビ
	8	UHB釧路	8	UHB北見	8	UHB室蘭	5	KHB東日本放送
	7	TVH釧路	7	TVH北見	7	TVH室蘭		

地域名	秋田		山形		岩手		福島	
チャンネル、 放送局名	1	NHK総合・秋田	1	NHK総合・山形	1	NHK総合・盛岡	1	NHK総合・福島
	2	NHK教育・秋田	2	NHK教育・山形	2	NHK教育・盛岡	2	NHK教育・福島
	4	ABS秋田放送	4	YBC山形放送	6	IBCテレビ	8	福島テレビ
	8	AKT秋田テレビ	5	YTS山形テレビ	4	テレビ岩手	4	福島中央テレビ
	5	AAB秋田朝日放送	6	テレビユー山形	8	めんこいテレビ	5	KFB福島放送
			8	さくらんぼテレビ	5	岩手朝日テレビ	6	テレビユー福島

地域名	青森		東京		神奈川		群馬	
チャンネル、 放送局名	3	NHK総合・青森	1	NHK総合・東京	1	NHK総合・東京	1	NHK総合・東京
	2	NHK教育・青森	2	NHK教育・東京	2	NHK教育・東京	2	NHK教育・東京
	1	RAB青森放送	4	日本テレビ	4	日本テレビ	4	日本テレビ
	6	ATV青森テレビ	6	TBS	6	TBS	6	TBS
	5	青森朝日放送	8	フジテレビジョン	8	フジテレビジョン	8	フジテレビジョン
			5	テレビ朝日	5	テレビ朝日	5	テレビ朝日
			7	テレビ東京	7	テレビ東京	7	テレビ東京
			9	東京MXテレビ	3	tvk	3	群馬テレビ
		12	放送大学	12	放送大学	12	放送大学	

地域名	茨城		千葉		栃木		埼玉	
チャンネル、 放送局名	1	NHK総合・水戸	1	NHK総合・東京	1	NHK総合・東京	1	NHK総合・東京
	2	NHK教育・東京	2	NHK教育・東京	2	NHK教育・東京	2	NHK教育・東京
	4	日本テレビ	4	日本テレビ	4	日本テレビ	4	日本テレビ
	6	TBS	6	TBS	6	TBS	6	TBS
	8	フジテレビジョン	8	フジテレビジョン	8	フジテレビジョン	8	フジテレビジョン
	5	テレビ朝日	5	テレビ朝日	5	テレビ朝日	5	テレビ朝日
	7	テレビ東京	7	テレビ東京	7	テレビ東京	7	テレビ東京
	12	放送大学	3	ちばテレビ	3	とちぎテレビ	3	テレビ埼玉
		12	放送大学	12	放送大学	12	放送大学	

地域名	長野		新潟		山梨		愛知	
チャンネル、 放送局名	1	NHK総合・長野	1	NHK総合・新潟	1	NHK総合・甲府	3	NHK総合・名古屋
	2	NHK教育・長野	2	NHK教育・新潟	2	NHK教育・甲府	2	NHK教育・名古屋
	4	テレビ信州	6	BSN	4	YBS山梨放送	1	東海テレビ
	5	ABN長野朝日放送	8	NST	6	UTY	5	CBC
	6	SBC信越放送	4	TeNYテレビ新潟			6	メ〜テレ
	8	NBS長野放送	5	新潟テレビ21			4	中京テレビ
							10	テレビ愛知

地域名	石川		静岡		福井		富山	
チャンネル、 放送局名	1	NHK総合・金沢	1	NHK総合・静岡	1	NHK総合・福井	3	NHK総合・富山
	2	NHK教育・金沢	2	NHK教育・静岡	2	NHK教育・福井	2	NHK教育・富山
	4	テレビ金沢	6	SBS	7	FBCテレビ	1	KNB北日本放送
	5	北陸朝日放送	8	テレビ静岡	8	福井テレビ	8	BBT富山テレビ
	6	MRO	4	静岡第一テレビ			6	チューリップテレビ
	8	石川テレビ	5	静岡朝日テレビ				

地域名	三重		岐阜		大阪		京都	
チャンネル、 放送局名	3	NHK総合・津	3	NHK総合・岐阜	1	NHK総合・大阪	1	NHK総合・京都
	2	NHK教育・名古屋	2	NHK教育・名古屋	2	NHK教育・大阪	2	NHK教育・大阪
	1	東海テレビ	1	東海テレビ	4	MBS毎日放送	4	MBS毎日放送
	5	CBC	5	CBC	6	ABCテレビ	6	ABCテレビ
	6	メ〜テレ	6	メ〜テレ	8	関西テレビ	8	関西テレビ
	4	中京テレビ	4	中京テレビ	10	よみうりテレビ	10	よみうりテレビ
	7	三重テレビ	8	岐阜テレビ	7	テレビ大阪	5	KBS京都

地域名	兵庫		和歌山		奈良		滋賀	
チャンネル、 放送局名	1	NHK総合・神戸	1	NHK総合・和歌山	1	NHK総合・奈良	1	NHK総合・大津
	2	NHK教育・大阪	2	NHK教育・大阪	2	NHK教育・大阪	2	NHK教育・大阪
	4	MBS毎日放送	4	MBS毎日放送	4	MBS毎日放送	4	MBS毎日放送
	6	ABCテレビ	6	ABCテレビ	6	ABCテレビ	6	ABCテレビ
	8	関西テレビ	8	関西テレビ	8	関西テレビ	8	関西テレビ
	10	よみうりテレビ	10	よみうりテレビ	10	よみうりテレビ	10	よみうりテレビ
	3	サンテレビ	5	テレビ和歌山	9	奈良テレビ	3	BBCびわ湖放送

地域名	広島		岡山		島根		鳥取	
チャンネル、 放送局名	1	NHK総合・広島	1	NHK総合・岡山	3	NHK総合・松江	3	NHK総合・鳥取
	2	NHK教育・広島	2	NHK教育・岡山	2	NHK教育・松江	2	NHK教育・鳥取
	3	RCCテレビ	4	RNC西日本テレビ	8	山陰中央テレビ	8	山陰中央テレビ
	4	広島テレビ	5	KBS瀬戸内海放送	6	BSSテレビ	6	BSSテレビ
	5	広島ホームテレビ	6	RSKテレビ	1	日本海テレビ	1	日本海テレビ
	8	TSS	7	テレビせとうち				
			8	OHKテレビ				

地域名	山口		愛媛		香川		徳島	
チャンネル、 放送局名	1	NHK総合・山口	1	NHK総合・松山	1	NHK総合・高松	3	NHK総合・徳島
	2	NHK教育・山口	2	NHK教育・松山	2	NHK教育・高松	2	NHK教育・徳島
	4	KRY山口放送	4	南海放送	4	RNC西日本テレビ	1	四国放送
	3	TYSテレビ山口	5	愛媛朝日	5	KSB瀬戸内海放送		
	5	YAB山口朝日	6	あいテレビ	6	RSKテレビ		
			8	テレビ愛媛	7	テレビせとうち		
					8	OHKテレビ		

地域名	高知		福岡		熊本		長崎	
チャンネル、 放送局名	1	NHK総合・高知	3	NHK総合・福岡	1	NHK総合・熊本	1	NHK総合・長崎
	2	NHK教育・高知	3	NHK総合・北九州	2	NHK教育・熊本	2	NHK教育・長崎
	4	高知放送	2	NHK教育・福岡	3	RKK熊本放送	3	NBC長崎放送
	6	テレビ高知	2	NHK教育・北九州	8	TKUテレビ熊本	8	KTNテレビ長崎
	8	さんさんテレビ	1	KBC九州朝日放送	4	KKTくまもと県民	5	NCC長崎文化放送
			4	RKB毎日放送	5	KAB熊本朝日放送	4	NIB長崎国際テレビ
			5	FBS福岡放送				
			7	TVQ九州放送				
		8	TNCテレビ西日本					

地域名	鹿児島		宮崎		大分		佐賀	
チャンネル、 放送局名	3	NHK総合・鹿児島	1	NHK総合・宮崎	1	NHK総合・大分	1	NHK総合・佐賀
	2	NHK教育・鹿児島	2	NHK教育・宮崎	2	NHK教育・大分	2	NHK教育・佐賀
	1	MBC南日本放送	6	MRT宮崎放送	3	OBS大分放送	3	STSサガテレビ
	8	KTS鹿児島テレビ	3	UMKテレビ宮崎	4	TOSテレビ大分		
	5	KKK鹿児島放送			5	OAB大分朝日放送		
	4	KYT鹿児島読売TV						

地域名	沖縄	
チャンネル、 放送局名	1	NHK総合・那覇
	2	NHK教育・那覇
	3	RBCテレビ
	5	QAB琉球朝日放送
	8	沖縄テレビ (OTV)



- 地上デジタル放送は、地上アナログ放送との混信を避けるため、エリアによっては非常に小さい出力で開始されます。そのため、受信可能エリアが限定されます。また、受信障害がある環境では、エリア内でも受信できないことがあります。

(2005年5月現在)

用語解説

物理チャンネル

地上デジタル放送では、従来の地上アナログ放送とは異なり、実際に送信されているチャンネル（物理チャンネル）と各局に割り当てられたチャンネル（リモコンに割り当てられているチャンネル）とが異なります。物理チャンネルとは、実際に送信されているチャンネルのことを指します。

東京のチャンネル（例）

▼地上アナログ放送

放送局	送信チャンネル (物理チャンネル)	各局に割り当てられたチャンネル
NHK総合		1
NHK教育		3
日本テレビ		4
TBS		6
フジテレビジョン		8
テレビ朝日		10
テレビ東京		12
東京MXテレビ		14
放送大学		16

▼地上デジタル放送

放送局	送信チャンネル (物理チャンネル)	各局に割り当てられたチャンネル
NHK総合・東京	27	1
NHK教育・東京	26	2
日本テレビ	25	4
TBS	22	6
フジテレビジョン	21	8
テレビ朝日	24	5
テレビ東京	23	7
東京MXテレビ	20	9
放送大学	28	12

枝番

お住まいの地域によっては、他の地域の電波が漏れて、同じ3桁チャンネル番号の放送（サービス）が複数受信できることがあります。この場合、3桁のチャンネル番号に、さらに1桁を加えて、4桁めの番号で放送（サービス）を区別します。この4桁めの番号を枝番といいます。本機は、枝番のあるチャンネルを受信すると複数の放送（サービス）が一覧表示されます。

例：

お住まい地域の放送：011-【0】

他地域の放送：011-【1】など

電子番組表（EPG）

デジタル放送では、映像や音声のほかに番組情報も放送と一緒に送られてきます。この番組情報をもとにテレビ画面に表示する番組表を「電子番組表」と呼びます。本書では「番組表」と記載しています。

1セグメント放送（1seg放送）

地上デジタル放送では、1つのチャンネルが13の「セグメント」に分割されており、これらのセグメントのいくつか束ねて映像やデータ、音声などを送信しています。1セグメント放送（1seg放送）は、これらの13のセグメントのうちの1つを使って行われます。1セグメント放送は、2006年春以降に放送開始が予定されています（本機は、バージョンアップにて1セグメント放送に対応予定です）。

デジタル放送の信号形式

地上アナログ放送が525本の走査線で表示しているのに対し、デジタルハイビジョン放送は750本や1125本の走査線を使用しているため、より緻密で高画質な映像を楽しめます。画面サイズも、おもに16：9のワイド画面になります。デジタル放送の信号には、以下の種類があります。

- 525i（SDTV）
走査線525本、インターレース方式。
地上アナログ放送（VHF/UHF）やBSアナログ放送と同等の画質になります。

- 525p (SDTV)
走査線525本、プログレッシブ方式。
地上アナログ放送の画質を、チラツキ
を抑え縦方向の解像度を高めています。
- 750p (HDTV)
走査線750本、プログレッシブ方式。
ハイビジョン品質の放送です。
- 1125i (HDTV)
走査線1125本、インターレース方式。
ハイビジョン品質の放送です。

本機では、750p や1125i のハイビジョン放送を525i (D端子変換ケーブル「CD-CPD300」(別売)を使ったときは525p) に変換して出力します。

プログレッシブ (順次走査)

飛び越し走査 (「インターレース」の項を参照) をしないで、すべての走査線を順番どおりに描く方法です。525pの場合、525本の走査線を順番どおりに描きます。インターレース方式に比べ、チラツキのないことが特徴で、文字や静止画を表示するときなどに適しています。「525p」「750p」の「p」はプログレッシブ (progressive) を表します。

インターレース (飛び越し走査)

NTSC方式のテレビやビデオの画像表示では、525本の走査線のうち、まず奇数番めの走査線 (262.5本) を1/60秒で描きます (この1画面を1フィールドといいます)。つぎに偶数番めの走査線 (262.5本) を1/60秒で描きます。これで、合わせて走査線525本の1枚の完全な画像 (フレーム) をつくっていく方式です。「525i」「1125i」の「i」はインターレース (interlace) を表します。

S端子

映像信号を、輝度信号 (Y) と色差信号 (C) に分離して出力する端子です。通常

の映像端子 (コンポジットビデオ端子) に比べ、色のにじみなどを抑えることができ、より高画質になっています。

コンポーネント映像

色信号 (C) をB-Y色差信号Cb (Pb) とR-Y色差信号Cr (Pr) に分けて伝送するため、色差入力とも呼ばれます。S端子に比べ、さらに色のにじみなど画質の劣化を抑えることができ、より高画質になっています。

光デジタル出力

音声信号をデジタル信号で伝送することにより、音質の劣化を最小限に抑えることができます。また、デジタル信号を光で伝送するようにしたものが光デジタル出力です。(メインユニットなど受け取り側には、光デジタル入力が必要です。)

AAC

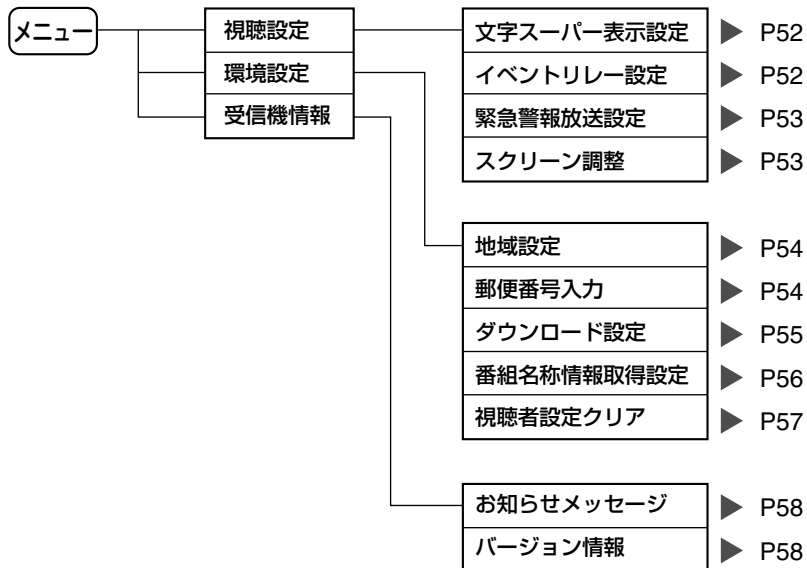
AACとは「Advanced Audio Coding」の略で、地上デジタル放送における音声符号化方式のことです。最大5.1チャンネル (5チャンネルステレオ+低域強調チャンネル) の音声信号を送信できます。AAC対応のメインユニットなどを本機に光デジタル接続すると、臨場感あふれるサラウンド再生が楽しめます。

PCM (リニアPCM)

音楽CDなどに用いられている信号記録方式で、「Pulse Code Modulation」の略です。アナログの音声信号をデジタル信号に変換する方式の1つです。

さくいん

メニューさくいん



用語さくいん

五十音順

【あ】行

アイコン	83
イベントリレー	52
裏番組	40
映像	42
枝番	34,76
エリアプリセットメモリー	28
エリアリスト	46
お客様登録	69
お知らせメッセージ	58
音声	42
音声レベル	59

【か】行

画面表示	37
カラーボタン (青/赤/緑/黄)	43
緊急警報放送	53
決定	17

【さ】行

サービス切換	36
3桁チャンネル、3桁CH	33
3桁入力	33
字幕	42
修理	69
ジョイスティック	17
譲渡	57
スキャン	29
スキャンリスト	46
スクリーン調整	53
前選局	32
双方向通信	32

【た】行

ダウンロード	55
チャンネルサーチ (CHサーチ)	35
チャンネルスキャン	29
チャンネルリスト	46
データ (d)	43
データ連動放送	43
電源	26
電子番組表 (EPG)	39

電池	16
独立データ放送	36

【は】行

廃棄	57
バージョン	58
バージョンアップ	11,55,58
番組内容	38
番組表	39,41
バンド	21,32
付属品	81
ブックマーク、ブック.M	43
物理チャンネル	76
プリセットチャンネルメモリー	30
プリセットメモリー	28,46
ペイ・パー・ビュー (P.P.V)	32
保証	69

【ま】行

マルチビュー	42
メインユニット	48
メニュー	50
メモリー	28
文字スーパー	52
モードスイッチ	15
戻る	13
モニター	10

【や】行

郵便番号	54
有料放送 (ペイ・パー・ビュー)	32

【ら】行

リスト	46,47
リセット	60
リニアPCM	77
リモコン	12,16
リモコン受光部	14
臨時サービス	32

はじめに

準備

基本操作

その他の操作

いろいろな設定

付録

数字・アルファベット順

【数字】

1セグメント放送 (1seg放送)	11,76
3桁入力	33
3桁CH	33

【A】

AAC	77
AUDIO LEVEL	59

【B】

BAND	22,32
B-CASカード	18

【C】

CHサーチ	35
-------------	----

【D】

d	43
DTV	21

【E】

EPG	39,76
ESC	13
EXT	27

【H】

HDTV	8,77
------------	------

【I】

IP-BUS	15,27,48
--------------	----------

【P】

P.CH	13,32
PCM	77
PCM-AAC切換スイッチ	60
POWERインジケータ	14
P.P.V (ペイ・パー・ビュー)	32

【S】

SDTV	8,76
SEEK	35
STAND ALONE	15,26

仕様

共通部

- 使用電源 : DC 14.4 V (10.8 ~ 15.1 V 使用可能)
- アース方式 : マイナスアース方式
- 最大消費電流 : 2.0 A
- 外形寸法 : 276 (W) × 30 (H) × 162 (D) mm
- 質量 : 1.5 kg

TVチューナー部

- 放送方式 : 地上デジタル放送方式 (日本)
- 受信チャンネル : 470 MHz~770 MHz (UHF 13~62 ch)
- アンテナ入力 : -75 dBm~-20 dBm, 75 Ω
- アンテナ入力端子 : 2系統 (専用プラグ)
- アンテナケーブル長 : 左4 m、右5.5 m

リモコン受光部

- 外形寸法 : 38 (W) × 28 (H) × 15 (D) mm
- 質量 : 0.015 kg (コード含まず)

付属品

- 地上デジタル専用
フィルムアンテナ : 1式
- リモコン(リチウム
電池CR2025付き) : 1
- リモコン受光部 : 1
- 取付キット : 1式
- 電源コード : 1
- アンテナ延長コード
(左用・右用) : 各1
- RCAビデオコード : 1
- RCAオーディオコード : 1
- B-CASカード : 1
- 取扱説明書 : 1
- 取付説明書 : 1
- 安全上のご注意 : 1
- 保証書発行兼
お客様登録カード : 1
- ご相談窓口・
修理窓口のご案内 : 1

はじめに

準備

基本操作

その他の操作

いろいろな設定

付録

その他、商標、著作権など

- あなたが録画（録音）したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- この製品は、著作権保護技術を採用しており、米国と日本の特許技術と知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用には、マクロヴィジョン社の許可が必要です。また、その使用は、マクロヴィジョン社の特別な許可がない限り、家庭での使用とその他一部のペーパービューでの使用に制限されています。この製品を分解したり、改造することは禁じられています。
- 本製品には、インターネット機能として株式会社ACCESSのNetFront DTV Profile を搭載しています。
 - NetFront は、株式会社ACCESSの日本およびその他の国における登録商標または商標です。
 - 本製品のソフトウェアの一部にIndependent JPEG Group が開発したモジュールが含まれています。

NetFront[®] DTV Profile
ACCESS

- その他、製品名等の固有名词は各社の商標又は登録商標です。
- 本機は日本国内専用です。
- 本製品の仕様及び外観は、改善のため予告なく変更する場合があります。また、取扱説明書の内容と実物が異なる場合があります。その場合における本製品の改造、またはお取り替えのご要望には応じかねます。

アイコン（画面に表示されるマーク）一覧

アイコン	意味
	2カ国語放送
	コピーコントロール情報 (例：1回だけ録画（コピー）可能)
	通常放送と1セグメント放送の 切り換え可能*
	データ連動放送
	マルチビュー放送
	HDTV（ハイビジョン放送）
	SDTV（標準画質放送）
	1セグメント放送（1seg放送）*
	サラウンド放送
	ステレオ放送
	複数の映像あり
	複数の音声あり
	字幕あり
	アンテナの受信感度
	未読のお知らせメッセージあり

* 本機をバージョンアップすると表示されます。

- 上記のアイコンは、実際に画面に表示されるアイコンと若干異なる場合があります。



この説明書の印刷には、植物性大豆インキを使用しています。

パイオニア商品の修理・お取り扱い（取り付け・組み合わせなど）については、お買い求めの販売店様へお問い合わせください。なお、修理をご依頼される場合は、取扱説明書の『故障かな？と思ったら』を一度ご覧になり、故障かどうかご確認ください。それでも正常に動作しない場合は、① 型名、② ご購入日、③ 故障症状を具体的にご連絡ください。

<下記窓口へのお問い合わせ時のご注意>

市外局番「0070」で始まる ☎ フリーフォン、および「0120」で始まる ☎ フリーダイヤルは、PHS、携帯電話などからご使用になれません。また、【一般電話】は、携帯電話・PHSなどからご利用可能ですが、通話料がかかります。

商品のご購入や取り扱い、故障かどうかのご相談窓口およびカタログのご請求窓口

カスタマーサポートセンター（全国共通フリーフォン）

受付 月曜～金曜 9:30～18:00、土曜・日曜・祝日 9:30～12:00、13:00～17:00（弊社休業日は除く）

● カーオーディオ／カーナビゲーション商品

電話 ☎ 0070-800-8181-11 【一般電話】 03-5496-8016

ファックス 03-3490-5718

インターネットホームページ <http://www.pioneer.co.jp/support/index.html>

*商品についてよくあるお問い合わせ・メールマガジン登録のご案内・お客様登録など

部品のご購入についてのご相談窓口

● 部品（付属品・リモコン・取扱説明書など）のご購入について

部品受注センター

受付 月曜～金曜 9:30～18:00、土曜・日曜・祝日 9:30～12:00、13:00～18:00（弊社休業日は除く）

電話 ☎ 0120-5-81095 【一般電話】 0538-43-1161

ファックス ☎ 0120-5-81096

修理についてのご相談窓口

● お買い求めの販売店に修理の依頼ができない場合

修理受付センター（沖縄県を除く全国）

受付 月曜～金曜 9:30～19:00、土曜・日曜・祝日 9:30～12:00、13:00～18:00（弊社休業日は除く）

電話 ☎ 0120-5-81028 【一般電話】 03-5496-2023

ファックス ☎ 0120-5-81029

インターネットホームページ <http://www.pioneer.co.jp/support/repair.html>

*修理受付および進捗状況確認など（インターネットによる修理受付対象商品は、家庭用オーディオ/ビジュアル商品に限ります）

沖縄サービスステーション（沖縄県のみ）

受付 月曜～金曜 9:30～18:00（土曜・日曜・祝日・弊社休業日は除く）

電話 【一般電話】 098-879-1910

ファックス 098-879-1352

この説明書は、再生紙を使用しています。

© パイオニア株式会社 2005

パイオニア株式会社

〒153-8654 東京都目黒区目黒 1-4-1

< KSKZF > < 05101001 > < CRA3807-A >